

「人と人」、「地域と人」を結ぶ 情報誌

三次

2011

8

No.089

Miyoshi City Public Relations 2011.8.10



特集

東日本大震災被災地支援と 三次市の防災

～東日本大震災が投げかけた試練と課題～

連載

ART TIMES (奥田元宋・小由女美術館 企画展情報)

みんな大好きアンパンマン やなせたかしの世界展

Proud!

東日本大震災の復興を支援しよう

Japan

東日本大震災被災地支援と 三次市の防災 （東日本大震災が投げかけた試練と課題）

3月11日14時46分に発生した東日本大震災は、東日本に大きな爪あとを残し、今もなお、多くの人々が不安な日々を送っています。

6月24日に「東日本大震災復興基本法」が公布・施行され、6月25日には「東日本大震災復興構想会議」が提言をまとめましたが、被災地の復興には、まだまだ長い時間を必要とする見込みです。

市では、3月14日に「三次市東日本大震災被災者支援対策本部」を立ち上げ、職員の派遣、災害見舞金募金の受け付け、救済物資や住生活の支援および義援金の送金など、積極的な支援に取り組んできました。

今月号では、これまでの被災地支援と今後の防災に関する取り組みをご紹介します。



石巻市南浜町（6.14 派遣職員撮影）



石巻市川口町（6.13 派遣職員撮影）



石巻市湊町（6.18 派遣職員撮影）

三次

2011
8
August
広報みよし
No.089

もくじ

CONTENTS

東日本大震災被災地支援と 三次市の防災 （東日本大震災が 投げかけた試練と課題）

インフォメーション	6
ますだのつぶやき	9
シリーズ三次長寿村	10
みよしフォトパレット	11
みんなの保険	12
ともえプロジェクト	14
すこやか情報	16
青少年育成だより	17
子育て応援隊	18
クリーンセンターから	21
知っ得情報	22
消費者の味方	26
市民ホール建設に向けて	27
図書館へ行こう！	28
ぶらり三次散策	31
ただいま募集中	31



業務にあたる森井主任



業務にあたる三竿主任

東日本大震災被災地の今

被災地派遣を終えて

市では、3月14日に水道局水道課の職員と給水車を被災地へ派遣しました。その日以降これまでに多くの職員を被災地へ派遣しています。ここでは、派遣を終えた職員の声をお伝えします。

■宮城県石巻市役所での「住宅応急修理制度の申請受付」

6月11日～20日まで、石巻市役所で、同行した森井主任と他の自治体から派遣された職員らとともに、住宅応急修理制度の申請の受付業務を行いました。

この業務は、地震や津波により大規模な被害を受けた住宅の必要最低限の応急修理を、市が行うという制度の相談や申請受付の窓口業務です。

これは、被災者の方が一日でも早く自宅で日常生活を送るための支援制度で、



石巻市大門町 (6.13 派遣職員撮影)

震災後3カ月が経過し、上水道や電気などのライフラインの復旧に伴って、申請件数は7,000件近くに達しています。窓口では途切れることなく、相談や申請に來られる方への対応が続きますが、被災者の方々のひたむきな姿に、身の引き締まる思いで業務に当たりました。

この度の支援業務を通して、災害対応時に必要であると感じたことは、
①対応窓口を可能な限り同一の施設やフロアに集約すること
②支所・本庁間の情報共有を徹底すること
③災害協定は近隣自治体間のみでなく、複数の遠隔自治体間で締結しておくこと

などです。
また、行政に求められるのは、確かな情報提供と対応のスピードであると強く感じました。

【農政課 三竿主任】

■福島県郡山市青少年会館での「健康相談・避難所の衛生対策等」

6月17日～23日まで、郡山市青少年会館で、郡山市内の複数の避難所から移動してきた約120人に、広島県の保健師とともに、健康相談や避難所の衛生対策などを行いました。

この避難所は、福島第一原子力発電所

の事故により、4月13日から開所されており、避難者は乳児から高齢者までの家族や単身者など様々で、仮設住宅などに移っていく方は少なく、今後の生活の見通しの立たない方がほとんどという状況でした。

震災後3カ月以上が経過し、生活は表面的には落ち着いている感はありませんが、原発により避難生活を余儀なくされ、自宅が残っているにもかかわらず一時帰宅さえできない状況に加え、集団生活でプライバシーが確保されにくい中、不安やいら立ちを訴える方や、不眠や高血圧などの体調不良を呈す方が多く、これらの方々への対応を行いました。

短期間で十分な支援はできませんでしたが、一人ひとりの思いを聴かせていただきながら、少しでも不安を解消できるように努めました。

原発の心配がなくなり、これまでどおりの日常に戻る日が、一日も早く訪れることを心から願っています。

【健康推進課

竹本係長(保健師)】



避難所内の健康相談室



派遣先の避難所

訓練講座……………	33
スポーツ大好き……………	34
主な行事ほか……………	35
ART TIMES……………	36

今月の表紙

第22回みよし市民納涼花火まつり

「がんばろう日本」

とどけよう元氣と笑顔

(十日市西 巴橋下流)



7月23日、十日市西の巴橋下流周辺で、「がんばろう日本」とどけよう元氣と笑顔」をテーマに、「第22回みよし市民納涼花火まつり」が開催されました。

今年、東日本大震災被災地の一日も早い復旧・復興を願うとともに、花火まつりを通じて希望の光を灯したいという想いを込めて、被災地東北の花火業者の花火玉を含む約1万発の打ち上げ花火が夜空を彩り、市内外から訪れた約4万2千人の観客を魅了しました。

Proud! Japan

プロワードジャパン運動は、このロゴマークを広報紙などに掲載することにより、日本全国から東日本大震災の被災地へメールを送り復興の力にしてみようという静岡県の広報担当者を中心になつて始めた運動です。

被災地への支援

これまでの取り組み経過と今後の支援

職員派遣

- 備北地区消防組合の職員：「広島県緊急消防援助隊」として派遣される（3・12～4・8 宮城県名取市へ延べ65名）
- 水道局水道課の職員、給水車：給水活動のため派遣（3・14～3・29 宮城県仙台市へ延べ10名）
- 市立三次中央病院の医師、看護師、薬剤師、放射線技師および事務員：広島県の派遣医療チームとして派遣（3・23～3・29 福島県須賀川市へ6名、5・30～6・5 福島県郡山市へ5名）
- 水道局下水道課の職員：下水道施設の被害状況調査のため派遣（3・29～4・4 宮城県巨理郡山元町および宮城県名取市へ2名）
- 福祉保健部健康推進課の保健師：広島県の保健チームとして派遣（6・7～6・13、6・17～6・23、7・17～7・23 福島県郡山市へ延べ3名）



水道課職員・給水車派遣



職員派遣（医療チーム）

救援物資・受入支援

- 事務職員：住宅応急修理制度の申請受付業務など業務支援のため派遣（6・11～6・20、7・13～7・22 宮城県石巻市へ延べ4名）



提供用の定住促進住宅

- 義士親善友好都市間における協定に基づき、岩手県一関市へ救援物資を搬送（3・16）
- 広島県からの要請により、救援物資を広島県防災拠点施設備蓄倉庫（三原市）に搬送（3・17）
- 市民からの救援物資（3・25～3・30 受付）を広島県防災拠点施設備蓄倉庫（三原市）に搬送（4・1）
- 住生活支援（定住促進住宅などの提供）の受付（3・22）
- 被災者支援のための相談窓口を総合窓口センターに開設（4・1）

義援金・災害見舞金募金

- 義援金1,000万円送金（3・25）
- 災害見舞金募金の受付を開始（3・15）7月29日までに、市役所や三次市福祉保健センターなどに設置した募金箱に、1,029万2,797円が寄せられました。募金は、一日も早い復興を願う皆さんの気持ちを添えて、日本赤十字社広島県支部に送金しました。引き続き市役所（東館）と三次市福祉保健センターで募金を受け付けていますので、ご協力をお願いします。



今後の支援

事務職員、保育士、土木技術職員、パッカー車（ごみ収集車）の派遣および倒壊建物等の産業廃棄物の処理など、引き続き積極的な支援に取り組めます。

速やかな相互支援を実現するために

大規模な災害が発生した際に、自治体等との間で情報交換、職員派遣や救援物資の提供および被災者の受け入れなどを円滑に行うことなどを目的として、各種の協定を締結しています。

今年度、新たに島根県邑智郡邑南町と「災害時相互応援に関する協定（6・24）」を、国土交通省と「災害時における情報交換に関する協定（7・4）」を締結しました。



国土交通省との協定調印後、関係者らと握手を交わす高岡副市長（右端）

【相互支援に関する主な協定】

- 「災害時の相互応援に関する協定」（広島県、県内市町）
- 「広島県内広域消防相互応援協定」（県内市町、消防組合）
- 「県境隣接広域消防相互応援協定」（島根県邑智郡邑南町・美郷町、備北地区消防組合および江津邑智消防組合）
- 「義士親善友好都市間における災害応急対策活動の相互応援に関する協定」（義士親善友好都市 全国24市区町）

三次市民の安全・安心を支える 新たな防災の取り組み

新たな取り組み①

東日本大震災の教訓を活かして みよし防災プロジェクト始動

東日本大震災は、私たち国民に対し多くの試練と課題を投げかけました。市では「市民の皆さんの安全・安心の確保」を市政の中心課題として位置づけ、想定外の災害に備え、更なる取り組みの強化を図るため、「みよし防災プロジェクト」を7月26日に立ち上げました。

今後、このプロジェクトにより、次の事項に取り組んでいきます。

- 自主防災組織化に関すること
 - 避難所に関すること
 - 防災・行政情報伝達システムの構築に関すること
 - 各種災害に対する防災対策についての調査・研究に関すること
 - 市民啓発に関すること
 - 防災訓練に関すること
 - 三次市地域防災計画の見直しに関することなど
- 市民の皆さんのご理解・ご協力をお願いいたします。

新たな取り組み②

放射線量の測定を開始

今回の東日本大震災は、地震による津波の被害に加えて、原子力発電施設の事故による放射線被害も引き起こしました。市では、「放射線」に対する市民の皆さんの関心が高まっていることから、市独自の放射線量の測定を開始しました。

◆身の回りの放射線を知る

食物や大気には、放射性物質が混ざっており、その他にも、宇宙や大地から放射線を受けています(図1参照)。これらを「自然放射線」と呼び、その量は、世界平均で年間2.4ミリシーベルト程度であると言われています。

また、医療でレントゲン写真を撮影したり(胸部X線で約0.05ミリシーベルト)、海外旅行で飛行機に乗ったり(東京からニューヨークまでの往復で約0.2ミリシーベルト)するだけでも、放射線を受けています。

◆人体への影響は?

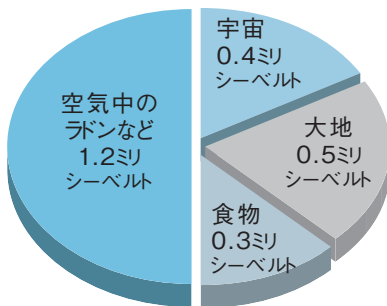
放射線が人体に与える影響には、「発がん」と遺伝的影響の「確率的影響」と、2500ミリシーベルト以下では白血球の一時的な減少が見られないなどの「確定的影響」があります。

「遺伝的影響」は、これまでに確認されていませんが、「発がん」については、その確率が積算1000ミリシーベルトで、約0.5%程度上昇すると言われています。

◆過度な対策に注意を

過度な対策は、生活に支障をきたしたり、偏見を生み出したりすることにもつながりますが、必要のない放射線をできるだけ受けたくない(取り込まない)ようにすることは大切です。

図1【自然放射線の内訳(年間)】



出展「放射能を正しく理解するために」(文部科学省)

◆第1回測定結果(7月27日実施)

7月27日午前10時、市役所東館前で地上1メートルの高さの放射線量の簡易測定を行った結果は、毎時0.09マイクロシーベルトでした。この数値は、県が7月4日に県内7カ所で行った、地上1メートルの高さの放射線量の測定結果、毎時0.070~0.086マイクロシーベルトとほぼ同レベルです。

今回の測定により、三次市(測定地)における放射線量が、健康に影響を及ぼす

ベルではないことを確認しました。今後も定期的に測定を行い、市民の皆さんへ結果をお知らせします。



放射線量測定の様子

【用語解説】

- 「放射線」とは? 「ヨウ素」「セシウム」などの「放射性物質」がより安定な物質に変化しようとする際に放出するエネルギー。また、「放射線」を出す能力を「放射能」と呼びます。
- 「シーベルト」とは? 人体が放射線を受けた時、その影響の程度を測るものさしとして使われる単位。1シーベルト=1,000ミリシーベルト=1ミリシーベルト=1,000マイクロシーベルト

参考文献「放射能を正しく理解するために」(文部科学省)

問い合わせ先

総務部危機管理課危機管理係
 ☎(0824)621-6116
 ☎(0824)621-2651
 ✉kkikanri@city.miyoshi.hiroshima.jp

大好評受付中!

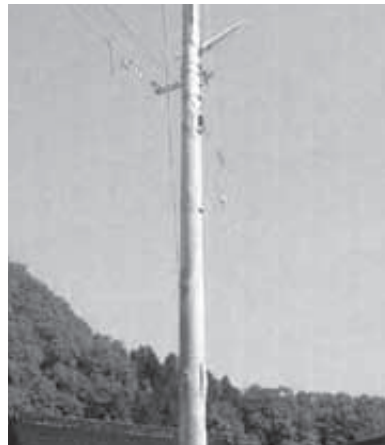
「三次市LED防犯灯設置補助金制度」を ご活用ください

市では、今年4月から、LED防犯灯の設置または取り替えを行う個人・団体に対して補助金を交付する制度をスタートしています。現在まで、多くの方々のご利用をいただいています。ぜひこの制度を活用していただき、消費電力等の削減に取り組みましょう。

●防犯灯とは?

防犯を目的に住宅地の道路や街路に施設されている照明器具を言います。個人の住宅敷地内など個人の利益のために設置されているものは対象外となりますので、ご注意ください。

LED防犯灯



問い合わせ先

総務部危機管理課危機管理係
 ☎(0824)6216116
 ☎(0824)6212951
 ✉kikikanri@city.miyoshi.hiroshima.jp

8月1日 新しい副市長が就任しました



副市長 **津森 貴行** (つもり たかゆき)

略歴

昭和45年生まれ。平成6年4月建設省(現・国土交通省)職員。
 平成11年10月関東地方建設局江戸川工事事務所調査課長、平成13年4月東北地方整備局河川部河川計画課長。以降、平成19年10月九州地方整備局遠賀川河川事務所長、平成21年7月総合政策局総務課交流連携事業調整官などを歴任。平成23年7月から総合政策局公共事業企画調整課交流連携事業調整官。

民生委員・児童委員が 新たに委嘱されました

民生委員・児童委員の欠員に伴い、平成23年7月1日付けで、厚生労働大臣および広島県知事から新たに委嘱されました。

■作木地区(主任児童委員)

名前	住所	電話番号	担当地区
井田 留里子 (いだ りりこ)	作木町下作木 1587番地	☎(0824) 5512649	作木地区全域

人権擁護委員の表彰

6月10日に広島市で開催された「広島県人権擁護委員会総会」の席上において、人権擁護委員の向井慶子さんが、功績が顕著であったとして広島法務局長から表彰されました。

問い合わせ先

広島法務局三次支局
 ☎・☎(0824)6215070

■甲奴地区

名前	住所	電話番号	担当地区
水越 美智子 (みずこし みちこ)	甲奴町宇賀 1533番地	☎(0847) 6713019	郷下、郷上、専光寺谷、一宮谷、六ツ宗、宇賀住宅

問い合わせ先

福祉保健部社会福祉課社会福祉係
 ☎(0824)6216146
 ☎(0824)6216285
 ✉fukushi@city.miyoshi.hiroshima.jp



犬・猫を正しく飼っていますか？

●犬の放し飼いはやめましょう

散歩の時は必ず、引き綱（リード）をつけましょう。広島県動物愛護管理条例では犬をつないで飼うことが義務付けられています。犬が怖い人も嫌いな人も、安心して暮らせるよう、飼い主がしっかりとリードを持ちましょう。

●フンの後始末は飼い主が必ず責任を持って行いましょう

散歩中のフンは持ち帰るなど、後始末は飼い主自らの責任で行いましょう。

フンの放置は、「三次市ポイ捨て禁止条例」により、罰則の対象となる場合があります。

●野良犬・猫のエサやりには責任を持ちましょう

野良犬・猫にエサを与える場合は、エサを与える以上飼い主としての自覚を持ちましょう。かわいそうだからとエサを与え続けると、周辺がフン尿で汚される、繁殖が容易になり犬・猫が増えるなどの問題が発生します。近隣周辺の環境や住民に迷惑がかららないよう、エサ場の清掃、フン尿の後始末、繁殖制限に努めてください。

●動物の習性をよく理解して飼育しましょう

犬・猫の習性を正しく理解して、しつけを行いましょ。無駄吠えなどの問題行動が、近隣に迷惑をかけていないかについても気を配りましょう。

●捨て犬・猫はやめましょう

飼えなくなった場合には、飼い主の義務として、新しい飼い主さがしましょう。子犬・子猫が産まれても飼えないようであれば、不妊・去勢手術を受けておきましょう。

●猫は屋内で飼いましょ

猫が屋外で自由に歩いていると、伝染病の感染や交通事故、猫同士のけんかなど、危険がいっぱいです。飼い主の目の届かないところでフンや尿などで周辺に迷惑をかけていることもあります。猫は屋内で飼いましょ。

問い合わせ先

総合窓口センター

環境政策課環境政策係

☎ (0824) 621-6136

☎ (0824) 621-6367

✉ kanky@city.miyoshi.hiroshima.jp

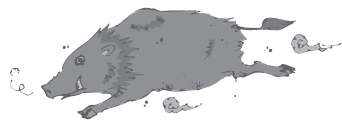
鳥獣による農作物被害に注意を！

これから水稲が乳熟期を迎えると、イノシシによる稲穂の食害が始めます。

水田周りを点検し、イノシシをはじめとする野生鳥獣の侵入防止対策に努めましょ。

また、畑の作物を早目に収穫してしまうことも被害防止対策となります。

集落を野生鳥獣の「エサ場」にしないよう注意をましょ。



問い合わせ先

産業部農政課農林振興係

☎ (0824) 621-6163

☎ (0824) 641-0172

✉ nousei@city.miyoshi.hiroshima.jp

広告

住まいの再生をお考えの方、今すぐクリック！

戸建てリフォーム革命 イベント広島

検索



携帯からは
こちら



国土交通大臣許可(特-22)第4638号
住友不動産
新築そっくりさん 広島東営業所

〒739-0011 東広島市西条本町7-29(林ビル1階)
TEL082-431-3525 FAX082-423-1751
http://www.sokkuri3.com/



0120-356-218

水道メーターの交換にご協力を

水道メーターは、計量法により8年毎に交換しなければなりません。今年度中に検定有効期間が満了となる水道メーターを交換しますので、ご理解・ご協力をお願いします。



●期間

8月下旬から随時

●対象

対象者には事前に通知します。

●交換費用

無料

●交換作業等

市委託の業者が行います。

問い合わせ先

水道局水道課営業係

☎(0824) 62-4843

FAX(0824) 62-8111

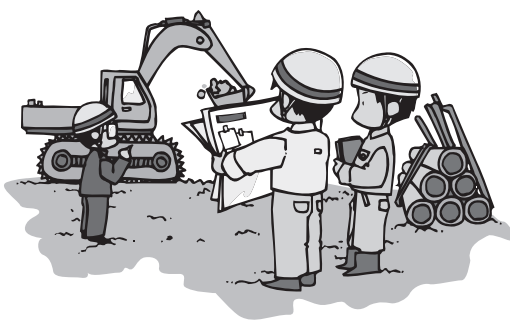
✉suidou@city.miyoshi Hiroshima.jp

下水道への接続を

市では生活環境の改善や公共用水域の水質保全などをめざして、公共下水道などの事業を実施しています。下水道は、市民の皆さんが生活排水やし尿を下水道へ流す接続工事をしていただくことで、初めてその役割を果たせます。

下水道の供用開始区域にお住まいの方は、できるだけ早く下水道への接続工事をしていただきますようお願いいたします。

※接続工事は排水設備指定工事店へ依頼してください。



問い合わせ先

水道局下水道課管理係

☎(0824) 62-6151

✉gesuidou@city.miyoshi Hiroshima.jp

浄化槽補助金のご利用を

単独処理浄化槽やくみ取り便所を使用している方が、合併処理浄化槽を整備する場合には、その経費の一部を補助しています。

●補助対象地域

- ・公共下水道、特定環境保全公共下水道および農業集落排水の認可区域以外の区域
- ・浄化槽市町村整備推進事業の区域（和知町および向江田町菅田地区の一部）以外の区域

●補助限度額

区分	補助限度額
5人槽	469,000円
7人槽	645,000円
10人槽以上	864,000円

※工事は、浄化槽設備士資格を有する業者に依頼してください。
※申請手続などの詳細については、お問い合わせください。

FAX(0824) 62-6356

納税についてのお知らせ



市税等の納付に利用できる現金自動預払機(ATM)が拡充されました!

8月から市税や国民健康保険税などの納付が広島銀行のATMでも行えるようになりました。

◆広島銀行のATMでの納付方法などについては、広島銀行各支店・各出張所の窓口にお問い合わせください。

※郵便局のATMでも引き続き納付ができます。

三次税務署からのお知らせ

相続・贈与・譲渡所得に関する相談日

相続、贈与および譲渡所得に関する相談は、スムーズな対応を行うために、次のとおり相談日(予約制)を設けています。事前に電話などで予約をお願いします。

●相談日

8月25日(木)、9月29日(木)、10月27日(木)、11月24日(木) および12月15日(木)

問い合わせ先 三次税務署 ☎(0824) 62-2721

※音声ガイダンスに従い「2」を押してください。

「三次市暴力団排除条例」を制定しました

本市においても、暴力団が市民の安全で平穏な生活を脅かし、公平で円滑な社会経済活動の発展に悪影響を与えていることから、行政、市民、事業者および関係機関などが一丸となって暴力団排除対策に取り組むため、暴力団排除条例を制定し、本年7月1日から施行しています。

【条例の基本理念】

「暴力団を恐れない」、「暴力団に資金を出さない」、「暴力団を利用しない」ことを基本理念とし、暴力団のいない安全・安心な三次市の実現をめざします。

【この条例で取り組むこと】

●市の役割

- ・市民の協力を得ながら、県や他の市町、関係機関と連携して暴力団排除対策を推進します。
- ・市の事務、事業や公共施設から暴力団などを排除します。
- ・暴力団排除活動を行うとする市民等の支援を行います。

●市民の役割

- ・暴力団と不適切な関係を持たないようにしましょう。
- ・市が行う暴力団排除の施策に協力するよう努めましょう。

●事業者の役割

- ・事業により暴力団に利益を与えることにならないよう、暴力団排除活動に取り組みましょう。
- ・暴力団の活動の助長や暴力団の運営の助けとなるような契約を行ってはいけません。そのような疑いがあるときは、契約の相手方が暴力団員でないことを確認するようにしましょう。
- ・書面契約を行うときは、「契約の相手方が暴力団員などであることが判明したときは催告なく契約を解除できる」旨の暴力団排除条項を定めるように努めましょう。

その他、全国的に祭礼、興行などの行事が暴力団の資金源となっているケースがあることから、本市におけるこれらの行事に暴力団が進出しないように、祭礼からの暴力団排除について定めました。

問い合わせ先

総務部危機管理課危機管理係

☎ (0824) 621-6116

☎ (0824) 621-2951

✉ kikkanri@city.miyoshi.hiroshima.jp

連載

ますだのつぶやき

Vol.3



広島県人会・三次会

全国各地では、広島県出身・三次市出身の多くの方が活躍されています。

5月から6月にかけて、東京広島県人会、近畿広島県人会、中部広島県人会、広島三次会のそれぞれの総会・懇親会等が開催され、出席してきました。

いろいろな分野で活躍されている三次市出身の方も多く参加されました。出身地を離れても、ふるさとへの熱い思いやあたたかい心を感じる事ができ、三次市の変化など関心をもたれ、親しく話をさせていただきました。

なかでもカープとサンフレッチェの話はどの会場でも盛り上がりました。

また、企業の社長さんや、役員の方も多く、当市出身の方をはじめ



近畿広島県人会にて

め、広島県出身の方々につながる発展ぶりをお伝えすると共に企業誘致の話など三次のPRもしっかりさせていただきました。三次市出身の皆さんには本市の応援団としてさらなるご活躍を願うものです。

三次市長 増田和俊



シリーズ
「三次長寿村」
第2回

皆さんからの質問にお答えします

今回は、(財)三次市開発公社の運営や三次市との関係などについて、皆さんからの質問にお答えします。

問い合わせ先

財務部管財課管財係
 ☎ (0824) 62-6139
 FAX (0824) 62-6235
 ✉ kanzai@city.miyoshi.hiroshima.jp
 (財)三次市開発公社
 ☎ (0824) 63-6335
 FAX (0824) 63-6337

問 (財)三次市開発公社の運営は？

答 「三次長寿村」の管理を主な事業として行ってきました。

(財)三次市開発公社は、三次市100万円、三次商工会議所40万円、三次市観光協会10万円の三者の出資金により設立されたものです。

理事会には、平成17年まで、出資団体の三次市から市長・副市長と三次商工会議所会頭、三次市観光協会会長の各1名が入り、三次市議会からは議長・副議長と常任委員会から5名の合計7名が選出され、理事として運営に関わってきました。

平成18年には、市長・副市長や議長・副議長は入らず、三次市の部長6名と市議会の常任委員4名に変更になり、平成20年には、市議会からの選出理事はなくなりました。

平成21年から、非常勤の理事長のほか、三次市の部長6名と、三次商工会議所会頭、三次市観光協会会長の各1名に、議長選出としての2名が入り、公社の運営がされている状況です。

問 三次市と(財)三次市開発公社と(有)湯快の関係は？

答 土地・建物の所有者である三次市は、契約により(財)三次市開発公社へ土地・建物を無償で貸与しています。公社は、三次市から借りた土地へ「三次長寿村」の浴場部分を公社の借り入れで増設しました。(有)湯快はその土地と建物を公社から借り入れて、家賃を払いながら営業をしてきました。

土地・建物の所有者である三次市は、契約により(財)三次市開発公社へ土地・建物を無償で貸与しています。公社は、三次市から借りた土地へ「三次長寿村」の浴場部分を公社の借り入れで増設しました。(有)湯快はその土地と建物を公社から借り入れて、家賃を払いながら営業をしてきました。

問 三次市は土地、建物を(財)三次市開発公社へ無償で貸して、どんな効果があったの？

答 「三次長寿村」は、市民や訪れる皆さんの健康保養施設として、平成元年のオープンから約7千日間営業し、約184万人の来客がありました。この間、約54億円の売上げがあり、県北地域への経済効果や雇用効果は多大なものがあったと言えます。また、(財)三次市開発公社の増設部分に対する固定資産税は、これまでに約1千万円が三次市へ納税されたほか、法人市民税も約400万円が納税されています。

「三次長寿村」は、市民や訪れる皆さんの健康保養施設として、平成元年のオープンから約7千日間営業し、約184万人の来客がありました。この間、約54億円の売上げがあり、県北地域への経済効果や雇用効果は多大なものがあったと言えます。また、(財)三次市開発公社の増設部分に対する固定資産税は、これまでに約1千万円が三次市へ納税されたほか、法人市民税も約400万円が納税されています。

問 (財)三次市開発公社は、金融機関からの借り入れがあるそうですが、残債はどのくらい？

答 (財)三次市開発公社は、浴場の増設費用などのため、約2億5千万円を金融機関から借り入れていました。現在では、返済により約1/3の7千万円が残っていますが、更に今年度2千万円程度返済する予定です。

(財)三次市開発公社は、浴場の増設費用などのため、約2億5千万円を金融機関から借り入れていました。現在では、返済により約1/3の7千万円が残っていますが、更に今年度2千万円程度返済する予定です。

問 土地・建物の今後の活用は？

答 (財)三次市開発公社では、これまで土地・建物の活用を前提に、新しい経営者を探してきましたが、新たな借り手による温浴宿泊施設としての再開の目は立っていません。今後は、土地・建物を三次市へ返却することになります。

(財)三次市開発公社では、これまで土地・建物の活用を前提に、新しい経営者を探してきましたが、新たな借り手による温浴宿泊施設としての再開の目は立っていません。今後は、土地・建物を三次市へ返却することになります。

今回は、「三次長寿村」が果たしてきた役割などについて検証します。





職人の技術で保育所・児童館がきれいに、 使いやすくなりました



壁紙の張り替え
(愛光保育所)

物干し掛けの
取り付け
(みわ保育所)

6月19日、26日の両日、広島県建設労働組合三次支部の皆さんにより、保育所6カ所、児童館1カ所で、修繕ボランティアを行っていただきました。この取り組みは、建築など職人の技術を地域に還元することを目的に、平成6年から始まったもので、今回で18回目を数えます。2日間で総勢28人の皆さんにより、引き戸の調整、棚の補修および壁紙の張り替えなどを行っていただきました。



奥田元宋・小由女美術館 入館者数60万人達成！

6月28日、平成18年4月のオープンからの入館者数が累計60万人に到達し、記念セレモニーが行われました。60万人目の入館者となったのは、滋賀県守山市から帰省されていた中川晶子さん。お子さんと三次町在住のお母さんとともに来館されました。

奥田元宋・小由女美術館では、60万人達成記念として、希望者6,000名に様々な特典が受けられるサービススタンプカードをプレゼントしています。皆さんも、ぜひお出かけください。



中川晶子さん (右から2番目)



十日市コミュニティセンター完成



7月16日、JR三次駅西側に移転・新築した、十日市コミュニティセンターの落成式を行いました。式では、十日市自治連合会会長 高木正道さんから「長年の念願であった新たなセンターが完成した。この素晴らしい施設を有効に活用していきたい」と抱負が述べられました。翌日17日には、センターの落成を記念して「ふれあい祭」が開催され、たくさんの人々にぎわいました。十日市のまちづくりの拠点、そして市民の交流とにぎわいの創出の拠点として、多くの皆さんに愛される施設になることが期待されます。



三次の夏イベント開催！

第18回あったか村

川とひまわりまつり2011

(7月23日・24日、君田町内)

広島県近隣では最大級の規模をほこる100万本のひまわり畑を使った迷路や宝探し、神野瀬川の清流での川遊びなど、川とひまわりをテーマに様々なイベントが行われ、2日間で約8,600人の家族連れなどにぎわいました。



第36回三次きんさい祭

(7月30日、三次町・十日市)

55団体約2,600人の参加による「三次どんちゃん」などの市民パレード、多彩なステージイベントや人気グルメなど、「一鼓団結」をテーマに、スタッフ・参加者と約3万人の観客が一体となって大いに盛り上がりました。



シリーズ

みんなの国保

70〜74歳の方は高齢受給者証も必要です！

70歳になった翌月1日から75歳になるまでの間は、加入している国保や社会保険から「高齢受給者証」が交付されます。医療機関を受診される際は、必ず保険証と一緒に提示してください。

※後期高齢者医療保険に加入している方は対象外です。

◆国保の高齢受給者の自己負担割合

自己負担割合	基準								
1割 (平成24年 3月31日まで)	国保に加入している70歳以上の方の課税所得がそれぞれ145万円未満の世帯								
3割	国保に加入している70歳以上の方の課税所得が145万円以上の方がいる世帯 ※ただし、次に該当する方は自己負担割合が1割になります。								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>同一世帯員の条件</th> <th>1割になる条件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①70歳以上の国保の方が本人のみ</td> <td>収入が383万円未満</td> </tr> <tr> <td>②70歳以上の国保の方が2人以上</td> <td>収入合計が520万円未満</td> </tr> <tr> <td>③70歳以上の国保の方が本人のみだが、①の条件から外れた方 + 後期高齢者医療保険加入者(注)</td> <td>収入合計が520万円未満</td> </tr> </tbody> </table>	同一世帯員の条件	1割になる条件	①70歳以上の国保の方が本人のみ	収入が383万円未満	②70歳以上の国保の方が2人以上	収入合計が520万円未満	③70歳以上の国保の方が本人のみだが、①の条件から外れた方 + 後期高齢者医療保険加入者(注)	収入合計が520万円未満
	同一世帯員の条件	1割になる条件							
①70歳以上の国保の方が本人のみ	収入が383万円未満								
②70歳以上の国保の方が2人以上	収入合計が520万円未満								
③70歳以上の国保の方が本人のみだが、①の条件から外れた方 + 後期高齢者医療保険加入者(注)	収入合計が520万円未満								
(注) 後期高齢者医療保険加入者を対象に加えるには、加入後に世帯主が変更していないこと等の条件があります。									

適用には申請が必要です。対象者には保険年金課から申請書をお送りしますので、以下の物を持参してください。
確定申告書の写しなどの収入が分かる書類・印鑑・保険証

問い合わせ先

総合窓口センター 保険年金課 保険年金係

☎ (0824) 6216134 FAX (0824) 6312809

✉ hoken@city.miyoshi.hiroshima.jp

シリーズ
第37回

後期高齢者医療制度

『障害認定』制度をご存知ですか？

後期高齢者医療制度は75歳以上の方が対象ですが、65歳から74歳までの方でも一定程度の障害がある方は、申請により後期高齢者医療保険に加入することができます。これを「障害認定」といいます。

認定基準となる一定の障害とは次に該当する状態です。

- 身体障害者手帳
1・2・3級および4級の一部
- 精神障害者保健福祉手帳
1・2級
- 療育手帳
AまたはA
- 国民年金法等における障害年金
1・2級



後期高齢者医療制度に加入すると

例えば

- 65〜69歳までの方の窓口負担が3割から1割になります。

※所得状況により、1割にならない場合があります。

- 65〜69歳までの病院などで支払う1カ月の自己負担限度額(外来+入院) 80,100円が44,400円になります。

※所得区分(市町村民税課税世帯と非課税世帯)により異なります。

(注) 「重度障害者医療」との関連

65歳以上の方が「重度障害者医療」の適用を受けるときは、この制度により後期高齢者医療保険に加入しなければなりません。

すでに「重度障害者医療受給者証」をお持ちの方が65歳になられるときは、誕生日までに加入手続きをしてください。

問い合わせ先

総合窓口センター 保険年金課

保険年金係

☎ (0824) 6216134 FAX (0824) 6312809

✉ hoken@city.miyoshi.hiroshima.jp

みんなの介護保険

シリーズ第2回



「日常生活圏域ニーズ調査」を実施しました

「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」の策定にあたり、日常生活圏域ごとに高齢者の皆さんのニーズや要介護リスクなどを把握し、介護サービスなどの整備や保健福祉事業などをどのように進めていくかを定めるためにアンケート調査（日常生活圏域ニーズ調査）を実施しました。

○アンケート調査の概要

この調査では、高齢者の皆さんの日常の状態や社会参加の状況、個々の身体的状況から、介護に対する思いまで、多岐にわたって調査しました。設問数が82問あり、回答者の負担が大きいものでしたが、回収率は高く、皆さんの介護保険に対する関心の高さが伺えます。

「アンケート調査の方法など」

- ・調査区域 三次市全域
- ・調査対象者 65歳以上の高齢者で介護の認定を受けて

いない人および要介護認定2以下の人

・調査対象者数 3,655人

※基準日時点で66歳、70歳、75歳、以降5歳段階毎の全員

・調査方法 郵送調査

・調査期間 平成23年2月21日～3月4日

・有効回収数 2,726人

・有効回収率 74.6%

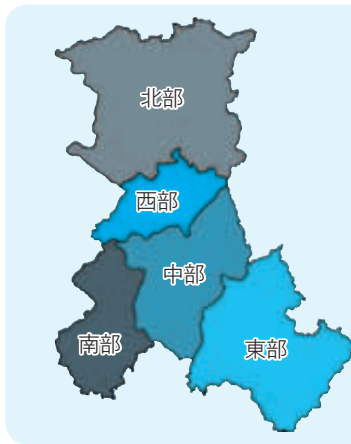
○日常生活圏域とは？

市では、要介護状態になっても、住み慣れた地域で介護を受けながら生活できる基盤を整備するため、それぞれの地域に対応する日常生活圏域を設定し、きめ細かい介護支援体制づくりを進めています。日常生活圏域は、人口、生活形態、交通事情、歴史や文化的背景などを考慮し設定するもので、地域の特性を活かし、既存の介護保険サービスや地域住民・ボランティアなどによる福祉サービスの体制を基に、住み慣れた地域で充

実した生活が営めるように、基盤整備を推進しています。

「日常生活圏域」

- ・北部 君田、布野、作木
- ・西部 三次、河内、粟屋、十日市
- ・中部 和田、川西、田幸、神杉、酒河、八次
- ・東部 吉舎、三良坂、甲奴
- ・南部 川地、三和



今回は、アンケート調査の結果について報告します。

問い合わせ先

福祉保健部高齢者福祉課

介護保険係

☎(0824)621-6387

FAX(0824)621-6381

✉koureisha@city.miyoshi.hiroshima.jp

広告

Home Made ホームメイド 家族想いの住まいづくり

新築
リフォーム
無添加素材
子育て応援
エコリフォーム



太陽光発電
システム
.....
県下実績
500棟!!



長岡商事(株)

検索

ホームサービス
ナガオカ

長岡商事株式会社

三次市十日市西1-2-10(CCプラザ前)
TEL(0824)64-8122 FAX(0824)62-6126

下水道排水設備指定工事店

このプロジェクトは、市民の皆さんが、いつまでもいきいきと健康で長寿を全うし、ともに笑顔あふれる家庭や地域でありつづけることを願い、一人ひとりが生活習慣病予防をはじめとした健康づくりに取り組むプロジェクトです。

問い合わせ先 いきいき・ともえ・プロジェクト事務局

福祉保健部健康推進課 ☎(0824) 62-6232 FAX (0824) 62-6382 ✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

総合窓口センター保険年金課 ☎(0824) 62-6134 FAX (0824) 63-2809 ✉hoken@city.miyoshi.hiroshima.jp

夏の健康管理ワンポイント

～暑い日がまだまだ続きます。「熱中症」「夏バテ」予防を～

○熱中症とは？

発汗や循環器機能に異常をきたし、体温の調節がうまくできなくなって起こる様々な体の不調（赤く熱く乾いた皮膚・めまい・吐き気・頭痛・意識障害等）のことです。夏バテも暑さによる健康障害です。

○ちょっとした注意で防ぐことができます

①体調を整える

朝食を食べた？寝不足でない？体調の悪いときは、暑い日中の外出や運動を控えましょう。

②服装に注意

通気性の良い服装にして、外出時には帽子をかぶりましょう。

③こまめに水分補給を！

「のどが渇いた」と感じたときにはすでに水分不足になっています。定期的に少しずつ水分補給しましょう。

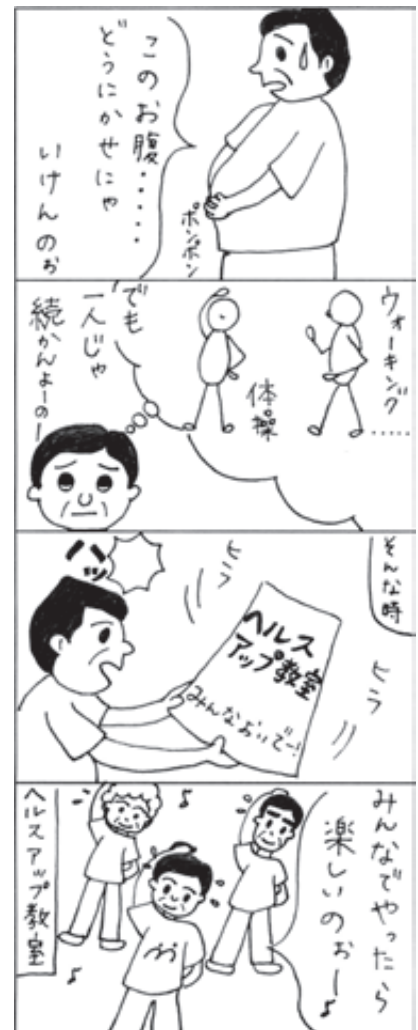
○熱中症になってしまったら

①涼しい環境へ避難

②衣類を緩め体を冷やす

③水分・塩分補給

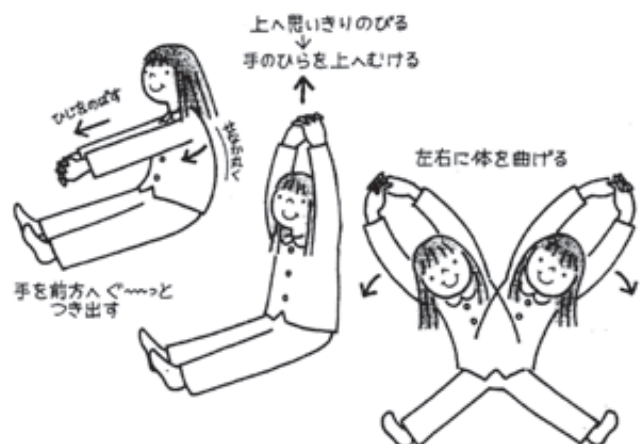
④意識がない場合は医療機関へ搬送



おはよう体操

朝起きてすぐは体がまだ眠った状態です。急に動き始めると足が上がりにくかったりバランスを崩したりしやすく、転倒につながります。まず体を目覚めさせてから動き始めましょう！

上半身が硬いと動作の効率が悪く、全身のバランスも悪くなります。しっかり伸ばし、しなやかさを保つようにしましょう。



いきいき・ともえ・プロジェクト

ikiiki tomoe project

シリーズNo.15



今月の
テーマ

ヘルスアップ健康教室に参加しませんか？
夏の健康管理ワンポイント

「ヘルスアップ健康教室」で健康アップ！

おおむね 40 歳以上の、生活習慣の改善が必要な方や、生活習慣病予防に関心のある方を対象に、健康教室を開催します。運動不足、食べすぎ、生活習慣が乱れがち、一緒に運動する仲間がほしい…そんな方に最適な教室です。生活習慣を見直して、元気な体をつくりませんか？

メタボリックシンドロームについての講義、調理実習や栄養・歯科講座、ウォーキングや家でできる運動など、健康づくりのプロフェッショナル（保健師、管理栄養士、歯科衛生士、健康運動指導士など）があなたの健康を応援します！

日程・会場 [9～10月にスタートするコース]



三次市 福祉保健センター (全8回コース)	9月20日(火)	9月27日(火)	*9月30日(金)	10月4日(火)
	10月11日(火)	10月18日(火)	10月25日(火)	11月1日(火)
文化センター さくぎ (全7回コース)	9月30日(金)	10月7日(金)	*10月21日(金)	10月28日(金)
	11月18日(金)	11月24日(木)	12月2日(金)	
布野 生涯学習センター (全7回コース)	10月4日(火)	*10月13日(木)	10月19日(水)	11月2日(水)
	11月15日(火)	12月1日(木)	12月6日(火)	
君田 生涯学習センター (全7回コース)	10月5日(水)	*10月17日(月)	10月26日(水)	11月16日(水)
	11月30日(水)	12月7日(水)	12月15日(木)	

- 対象：市内に在住のおおむね 40 歳以上の方
- 時間：13 時 30 分～15 時 30 分 (受付 13 時 15 分～)
- *印の日は栄養・歯科講座、調理実習のため時間が 10 時～14 時となります。また、別の会場になる場合があります。
- 参加費：300 円 (調理実習材料代)
- 申込方法：健康推進課健康食育推進係 (☎ 0824-62-6232)
または各支所総合調整係にお申し込みください。

※ 11 月にスタートする会場 (吉舎町・三良坂町・三和町・甲奴町の会場および三次市福祉保健センター会場) については 9 月号でお知らせします。

(杉並ウエストサイエンス物語優秀作品より)

燃やすのは
強い意志と
体脂肪

みよし元気塾

第2回「メタボで何が悪い!」

●とき

8月27日(土)

受付12時30分 開始13時

●ところ

三次市文化会館 大会議室

●講師

医療法人社団和風会 橋本病院
院長 望月俊男もちづきしゅんおさん

●内容

数年前、日本人男性では少し太めの方が長生きであるという医学論文が発表された。つまり、少しメタボ気味である人が長生きということなのか。いったい「メタボで何が悪い!」のだろう。



問い合わせ先

三次市文化会館

☎(0824)63-6335

FAX(0824)63-6337

不妊治療費の助成

市では、不妊治療を受けられているご夫婦に対して、治療費の一部を助成しています。

●対象者

次の要件をすべて満たす方

- ・三次市に住所のある方
- ・広島県の不妊治療費助成事業において不妊治療費助成が決定した方
- ・市税等を滞納していない世帯

●助成内容

指定医療機関で、体外受精または顕微授精に要した費用に対して、1回15万円を上限とし初年度は3回まで、次年度目以降は年2回を上限に、通算5年間(通算10回まで)助成します。

●申請方法

広島県不妊治療費助成承認決定の日から起算して1カ月以内に申請してください。

詳しくは、市ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

申し込み・問い合わせ先

福祉保健部健康推進課母子保健係

☎(0824)62-6257

FAX(0824)62-6382

✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

8月の献血

とき

8月20日(土)
11:30~15:00

ところ

サングリーン、CCプラザ

実施団体等

第29回 頑張ろう日本
愛の献血運動
主催：三次ライオンズクラブ

とき

8月26日(金)
10:00~12:00
13:00~15:00

ところ

広島県三次庁舎

実施団体等

主催：広島県備北
地域献血会



健康相談等のお知らせ (広島県北部保健所)

相談	とき	ところ	その他	申し込み・問い合わせ先
心の健康相談	9月20日(火) 受付時間 13:00 ~ 14:30	広島県北部保健所 (広島県三次庁舎第3庁舎内) 三次市十日市東四丁目6番1号	対象: ストレス・うつ病など心の健康について不安のある方およびその家族など スタッフ: 精神科医師・保健師 検査は無料・匿名で受けられます。結果はその日にお知らせできます。 相談は随時実施しています。	電話でご予約ください。 秘密は厳守します。 広島県北部保健所保健課 保健対策係 ☎(0824)63-5181(代) (内線3342、3343) ☎(0824)63-5190 ※電話をお使いになれない場合はFAXでお申し込みください。
エイズ検査・相談	9月14日(水)			

膠原病講演会・交流会 が開催されます

●とき 9月11日(日) 13時～15時

●ところ 三次ロイヤルホテル

●対象 膠原病の患者・家族、保健・福祉関係者

●内容 講演会

演題「膠原病の最新の治療と日常生活の注意点」

・患者、家族交流会

(杉山教授を囲んで)

講師、助言者

広島大学病院リウマチ・膠原病科

教授 杉山英二さん

●申込締切 9月5日(月)

●主催 広島県北部保健所、全国膠原病友の会

広島県支部

申し込み・問い合わせ先

広島県北部保健所保健課

健康増進係

☎(0824) 63-5181

(内線3344)

FAX(0824) 63-5190

広島県歯科医師会

「11月8日 いい歯の日」

作文コンクール」作品募集



歯にまつわる様々な思い出や健康法などについて、400字詰め原稿用紙2枚程度にまとめ、郵送により応募してください。

●対象 広島県内在住の小学生以上の方

●応募締切 9月3日(土)

※当日消印有効

※詳しくは、広島県歯科医師会ホームページ

(<http://www.hpdda.or.jp>)をご覧ください。

ください。

申し込み・問い合わせ先

広島県歯科医師会

「いい歯の日作文コンクール」係

〒734-0043

広島市中区富士見町11-9

☎(082) 241-5525

青少年育成 だより



青少年のマスコット
ゆっぴー

青少年育成三次市会議は、三次市内の19町民会議で構成され、青少年の健やかな成長を願い様々な事業を実施しています。

青少年育成三次町民会議

登下校110番

ステッカー作成

三次町民会議では、登下校110番ステッカーが古くなり傷んでいた

ので、三次小学校・中学校のPTA

が連携して、新しく200

枚のステッカーを作成しました。

三次小学校区の皆さんに店頭や

玄関先への貼付のご協力をお願い

しています。

新たに貼付にご協力いただける方も増え、現在120軒を超える

方々のご協力をいただいています

。まだまだ、ステッカーの在庫

がありますので、ご協力いただける方は、三次町民会議事務局(☎

080-1561212-101片岡)までご連絡ください。

皆さんのご理解・ご協力をよろしくお願ひします



青少年育成布野町民会議

おはよう!!

朝のあいさつ運動

「おはよう。」

「おはようございます。」

子どもたちの元気な声が響きます。

布野町民会議では、7月4日、町内4カ所

で、「朝のあいさつ運動」に取り組みました。

この活動は、7月と11月に行っています。

夏休み・冬休みには、水曜日と

金曜日の夜間、布野地域生活安全

推進員や少年補導員と巡回パ

トロールを行っています。

また、毎年、町内の小・中学生

を対象に、「防犯・防火」や「平和・人権」をテーマに、標語や短歌を

募集します。昨年は、標語106点、短歌85点もの応募がありました。

子どもたちが笑顔で、健やかに育っていきよう、地域の皆さんと力を合わせて活動していきます。



子宮頸がん予防ワクチン ヒブワクチン 小児用肺炎球菌ワクチン 接種の公費助成を行っています

子宮頸がん予防ワクチンの初回接種を再開しています。

この予防接種は法律上の義務はありませんので、希望される場合は申請が必要です。

●ワクチンの種類・対象者等

ワクチンの種類	接種の目的・効果	対象者※1	接種が必要な回数	助成金額
子宮頸がん 予防ワクチン	子宮頸がんを 予防する	中学1年生～ 高校1年生相当の女子※2	3回	1回あたり 15,500円以内
ヒブ(インフルエンザ 菌b型)ワクチン	細菌性髄膜炎を 予防する	生後2カ月～ 5歳未満の乳幼児	4回～1回 (接種開始月齢により 異なります)	1回あたり 7,000円以内
小児用 肺炎球菌ワクチン				1回あたり 10,000円以内

※1 三次市に住民登録または外国人登録されている方が対象です。

※2 平成7年4月2日～平成11年4月1日生まれの方が対象です。

・無料接種の期間は、平成24年3月31日までとなっていますので、3回分を無料で接種するには9月30日までに初回の接種を始めてください(6カ月間で合計3回の接種が必要です)。

・昨年度、受診券を交付済みの高校2年生相当の年齢の方は、9月30日までに1回目の接種を始めてください。10月以降に1回目の接種を受けた方は無料接種の対象になりませんので注意してください。

●公費助成期限と助成回数

平成24年3月31日までに接種した回数分を助成します。

●接種方法等

接種を希望される方は、接種前に申請が必要です(印鑑が必要)。

申請時に交付する受診券を委託医療機関に持参のうえ、接種を受けてください。

問い合わせ先 福祉保健部健康推進課母子保健係 ☎(0824) 62-6257 ☎(0824) 62-6382
☒kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp または各支所総合調整係

行事のお知らせ

相談	とき	ところ	対象	内容など	申し込み・問い合わせ先
子育て相談	9月14日(水) 10:00～12:00	みわ 保健センター	乳幼児と その保護者	身体計測、離乳食、食事、歯とお口、 育児のことなど気軽にご相談ください。	福祉保健部健康推進課母子保健係 ☎(0824) 62-6257 ☎(0824) 62-6382 ☒kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp
	8月23日(火) 9:30～11:00	三次市福祉保健 センター3階	乳幼児と その保護者		
パパママ スクール	9月11日(日) 13:30～16:00	三次市福祉保健 センター3階	おおむね妊娠5 カ月以降の妊婦 さんとその家族	もうすぐお父さん・お母さんになる 方を対象にパパママスクール(マタニ ティークラス)を開催します。 ・申込締切 9月8日(木)	
マタニティー &ヤングママ 料理教室	9月2日(金) 10:00～13:00	三次市生涯学習 センター 3階調理室	妊婦さん、子育て 中のお母さん	妊娠中の食事で気になることはありませんか?調理実習を通して不安を解消 しましょう! ・申込締切 8月26日(金)	
離乳食講座	8月26日(金) 13:30～15:30	三次市生涯学習 センター 3階調理室	6カ月頃までの 乳児を子育て中 の保護者	みんなで一緒に離乳食を作りながら、 楽しく交流しましょう! 10名で締切 ります。 ・託児を行いますので、ご希望の方は お知らせください。 ・申込締切 8月19日(金)	福祉保健部健康推進課 健康食育推進係 ☎(0824) 62-6232 ☎(0824) 62-6382 ☒kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp
	9月16日(金) 13:30～15:30	三次市生涯学習 センター 3階調理室	7カ月頃～18 カ月頃までの乳 児を子育て中 の保護者	みんなで一緒に離乳食を作りながら、 楽しく交流しましょう! 定員は10名 です。 ・託児を行いますので、ご希望の方は お知らせください。 ・申込締切 9月9日(金)	
	8月29日(月) 13:30～15:30	吉舎 保健センター	5カ月頃～18 カ月頃までの乳 児を子育て中 の保護者	みんなで一緒に離乳食を作りながら、 楽しく交流しましょう! 定員は10名 です。 ・託児を行いますので、ご希望の方は お知らせください。 ・申込締切 8月22日(月)	福祉保健部健康推進課 健康食育推進係 ☎(0824) 62-6232 ☎(0824) 62-6382 ☒kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp 吉舎支所 ☎(0824) 43-3111 甲奴支所 ☎(0847) 67-2121 三良坂支所 ☎(0824) 44-3111

ポリオ（急性灰白髄炎）予防接種を行います

三次市に住所がある生後3カ月～90カ月未満の方（標準的な接種年齢は生後3カ月～18カ月の間）を対象にポリオ（急性灰白髄炎）の予防接種を行います。料金は無料です。母子健康手帳を持って、お住まいの地域の実施日に所定の会場にお越しください。

●接種方法 経口接種 ●受付時間 12時45分～13時20分

●日程・会場

●三次会場（みよしまちづくりセンター）

実施日	対象地域
9月14日（水）	神杉地区・十日市東
9月21日（水）	十日市南・十日市西・十日市中・十日市町
10月5日（水）	田幸地区・酒河地区・栗屋町・南畑敷町・四拾貫町・後山町
10月19日（水）	畠敷町
10月26日（水）	三次地区・河内地区・和田地区・君田町・布野町・作木町

●吉舎会場（吉舎保健センター）

実施日	対象地域
9月27日（火）	吉舎町・三良坂町・甲奴町
10月24日（月）	

●三和会場（みわ保健センター）

実施日	対象地域
9月26日（月）	川西地区・川地地区・三和町

※体温は、医師の予診の直前に会場で測り、予診票に記入してください。

※体調不良や都合により対象日に受けられない場合は、他の実施日に受けてください。

※接種前後約30分は、飲食を控えてください。

問い合わせ先 福祉保健部健康推進課母子保健係 ☎(0824) 62-6257 ☎(0824) 62-6382

✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp または各支所

特別児童扶養手当の「所得状況届」はお済みですか？

現在、特別児童扶養手当を受給されている方（支給停止中の方も含む）は、資格を継続するために、所得状況届を提出する必要があります。対象者には事前にご案内を送付していますので、必要書類をそろえて提出してください。

●受付期間 8月11日（木）～9月12日（月）

※土・日曜日を除く8時30分～17時15分

●受付場所 育児支援課または各支所

「特別児童扶養手当」とは？

障害児の福祉の増進を図ることを目的に、身体、知的または精神に障害のある20歳未満の児童を監護する父もしくは母、または父母に代わってその児童を養育している方に支給される手当です。

【手当額（月額）】

- ・1級（重度） 50,550円
- ・2級（中度） 33,670円

【支給要件】

- ・請求者本人、その配偶者および扶養義務者の所得が一定額未満
- ・対象児が施設に入所していない
- ・対象児が障害を理由とする年金を受けていない など

※支給要件に該当する方で現在手当を受給されていない方は、お問い合わせください。

問い合わせ先

子育て支援部育児支援課児童家庭相談係

☎(0824) 62-6247 ☎(0824) 62-6300

✉ikuji@city.miyoshi.hiroshima.jp

児童扶養手当の「現況届」はお済みですか？

現在、児童扶養手当を受けている母子家庭の母や父子家庭の父および養育者の方（所得制限により停止中の方も含む）は、資格を継続するために、毎年現況届を提出する必要があります。対象者には、8月初めに現況届のご案内を送付していますので、必ず8月中に必要な書類をそろえて提出してください。

●受付期間 8月31日（水）まで

※土・日曜日を除く8時30分～17時15分

※8月12・19・26日の金曜日は、育児支援課のみ19時まで受け付けます。

●受付場所 育児支援課または各支所

「児童扶養手当」とは？

18歳到達後最初の3月31日までの子（重度の障害の場合は20歳未満の子）を監護・養育している母子家庭の母や父子家庭の父および養育者に支給される手当です。

- ・婚姻の届をされていなくても事実上の婚姻関係の場合は、支給されません。（父または母が重度の障害の場合と養育者の場合は除く。）
- ・対象児童が年金の加算になっている場合や受給者本人が年金受給の場合も支給されません。
- ・手当額は本人や扶養義務者の所得などにより異なります。
- ・申請には戸籍などの添付書類が必要ですが、手当の支給要件によって必要書類が異なりますので、まずはご相談ください。

問い合わせ先

子育て支援部育児支援課育児支援係

☎(0824) 62-6148 ☎(0824) 62-6300

✉ikuji@city.miyoshi.hiroshima.jp

「すくすくおしゃべりクラス」に参加してみませんか？

親同士の交流・情報交換の場として「すくすくおしゃべりクラス」を開催します。お気軽にご参加ください！



- と き 8月29日(月)・9月12日(月)・9月30日(金) 10時～11時30分
- ところ 三次市福祉保健センター3階 多目的室大ホール
- 対象者 市内在住の生後2カ月～7カ月の親子
- 内容 子育ての情報交換を通して、親同士の輪を広げていきます。
- スタッフ 保育士

申し込み・問い合わせ先
酒屋地域子育て支援センター
☎・FAX (0824) 63-2261

三次市子育てサポート事業 まかせて会員講習会を開催します

子育てサポート事業は、育児の援助を受けたい人(おねがい会員)と応援したい人(まかせて会員)が子育てを助け合う相互援助活動です。このたび、まかせて会員になるための講習会を開催します。子育ての協力をしたい方、ぜひご参加ください。

- と き 9月29日(木) 13時30分～16時
- ところ 三次市福祉保健センター
4階ふれあいホール
- 対象者 三次市に住所があり、子育ての支援がしたい方
- 申込締切 9月16日(金)
※託児あり(要申込)

申し込み・問い合わせ先
子育て支援部育児支援課育児支援係
☎ (0824) 62-6148 FAX (0824) 62-6300
✉ ikuji@city.miyoshi.hiroshima.jp



作ってみませんか「ふるさとランチ」メニュー

6月19日・10月19日・1月19日は「みよしふるさとランチの日」

「ふるさとランチ」とは栄養バランスのとれた学校・保育所給食に、三次産の米や野菜などをふんだんに取り入れたものです。旬の野菜を使ったおいしい「ふるさとランチ」メニューを紹介し、ぜひ、ご家庭でも作ってみてください。

8月のテーマ なす

なすの鮮やかな紫色はポリフェノール的一种でアントシアニンという色素成分です。優れた抗酸化作用があり、動脈硬化や高血圧などの生活習慣病を予防する効果があるといわれています。



保育所給食メニュー(統一献立)

- ごはん ●マーボーなす
- わかめの酢の物 わかめ・しらす・きゅうり・キャベツ・人参の酢の物
- ぶどう
- 麩のすまし汁 麩・玉ねぎ・じゃがいも・人参が入った煮干だしの汁

マーボーなす

■材料(1人分)

なす	30g
揚げ油	適量
木綿豆腐	40g
豚ミンチ	15g
玉ねぎ	10g
青梗菜(ちんげんさい)	10g
ねぎ	5g
しょうが	少々
砂糖	1g
④ しょうゆ	3g
みそ	2g
片栗粉	0.6g

■作り方

- ①なすは乱切りにして、素揚げする。
- ②豆腐はさいの目に切り、熱湯で茹でる。
- ③玉ねぎはみじん切り、青梗菜は2cm幅に切り、ねぎは小口切りにする。
- ④フライパンに油(分量外)を熱し、しょうがと豚ミンチ・玉ねぎ・青梗菜を炒め、④を加えて煮る。
- ⑤④になすと豆腐、ねぎを加えて火を通し、水溶き片栗粉を加えとろみをつける。

※保育所給食の1人分は3歳～6歳の量です。大人はこの分量を1.5倍してください。

問い合わせ先 福祉保健部健康推進課健康食育推進係

☎ (0824) 62-6232 FAX (0824) 62-6382 ✉ kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

クリーンセンターから

問い合わせ先

総合窓口センター 環境政策課 業務管理係 ☎ (0824) 66-3449
 FAX (0824) 66-3168 ✉ shigen@city.miyoshi.hiroshima.jp

PET ボトルの分け方 ~ ♻️と♻️のの違いについて~

よくある質問 「同じ材質なのになぜ、分別が違うの？」にお答えします。

軽量で、丈夫で、安全性の高い PET ボトルは、清涼飲料水をはじめ、調味料、洗剤などの容器として幅広く使用されていますが、その用途によってリサイクル方法が違うため、分別方法も異なります。

PET ボトルは、「資源有効利用促進法」により、「PET マーク」の表示義務がある容器と「プラマーク」の表示義務がある容器とに分類されます。

PET ボトル の法定識別マーク



資源物
 《指定袋：青字》

※簡単に洗浄できるペットボトル
 清涼飲料水、酒類、醤油、みりん、酢 など
 主に、衣類、文具類、靴などなどの原料になります。

簡単に洗浄できるペットボトルだけに表示してあります。この「PET マーク」は、リサイクルに適したものとして分別・収集しやすくするために表示されています。

その他のペットボトル



プラスチック資源物
 《指定袋：黄字》

左図のように材質が表示される場合もあります。キャップはポリエチレン (PE) で、ボトルはポリエチレンテレフタレート (PET) であることを示しています。容器はペットボトルですが「プラマーク」なので、分別は「プラスチック資源物」です。

ドレッシング、焼肉のたれ、洗剤の容器など

様々なプラスチック製品の原料になります。



【プラスチック製容器包装】の法定識別マーク

プラスチック製の容器包装には、左の「法定プラマーク」の表示が義務付けられています。分別の参考にしてください。

三次市買い物袋持参・ノー包装運動の「ポイント交換制度」は平成 23 年 9 月 30 日で終了します

市独自のノー包装運動は、9月30日で終了します。

10月1日からは、「広島発・ストップ地球温暖化県民運動」の一環として広島県および他の市町と足並みをそろえ、「レジ袋無料配布中止」に取り組みます。



◆満了カードと環境配慮品の交換は平成 23 年 10 月 31 日までです。

※満了になっていないカードと環境配慮品の交換はできません。

◆お持ちのポイントカードは、三次市が行うイベント (11月6日 (日) 予定) で「抽選券」として利用できます。(満了、未満は問いません。)

知的障害や発達障害のある方へ、
支援サポートファイルを配付しています

障害のある方や支援の必要な方が、一貫したよりよい支援を受けることができるよう、『心をつなぐサポートファイルひろしま結愛（Youi）』を配付しています。

※結愛（ゆい）という名前には、このファイルにより色々な人や機関と結ばれ、幸せで安心な暮らしをしてほしいという、子どもの幸せを願う保護者の思いが込められています。

サポートファイルとは…

主に知的障害や発達障害のある方について、健康状態や生活状況・特性・支援内容などを、乳幼児期から継続して記録し、整理するファイルです。ファイルを病院や学校などで提示することにより、同じ説明を繰り返す必要がなくなります。また、乳幼児期からの継続した記録により、一貫した支援が受けやすくなります。

●利用対象者

知的障害や発達障害のある方とその保護者

※その他の障害のある方、支援が必要な方とその保護者も利用可能です。

●利用方法

病院、保育所、学校、相談窓口、

サービス提供事業所などで、ご本人の成育歴や健康状態、ケアの仕方などについて知ってもらいたいときに提示します。

●配付方法

福祉保健部社会福祉課・健康推進課、障害者支援センター、子育て支援部育児支援課・こども発達支援センター、教育委員会学校教育課および各支所にて無料で配付しています。

※受け取りの際に、支援が必要な方や保護者の情報を、受付票に記入していただきます。

問い合わせ先

- 福祉保健部社会福祉課障害者福祉係
☎(0824)6512051
- FAX(0824)6216285
- ☎(0824)6216148
- FAX(0824)6216300
- ☎(0824)6216187
- FAX(0824)6216288
- ☎(0824)6216187
- FAX(0824)6216288
- ✉gakou@city.miyoshi.hiroshima.jp

9月5日～11日は全国一斉
「高齢者・障害者の人権あらしん相談」強化週間です

法務局および都道府県人権擁護委員連合会では、虐待や差別など、高齢者や障害者をめぐる様々な人権問題を積極的に把握し、問題解決を援助するために人権相談所を常時開設しています。

この度、9月5日（月）から11日（日）までを全国一斉「高齢者・障害者の人権あらしん相談」強化週間とし、相談時間を延長して電話相談に応じます。お気軽にご相談ください。

●相談ダイヤル

☎0570-0031110

●相談時間

9月5日（月）～9日（金）
8時30分～19時
9月10日（土）・11日（日）
10時～17時

問い合わせ先

広島法務局三次支局

☎・FAX(0824)6215070

行政相談委員の相談所 開設

総務省では、国や特殊法人の仕事についての苦情の解決やご意見・ご要望の実現に向けて、行政相談委員による相談所を開設しています。お気軽にご利用ください。

と き	と ころ
8月16日(火)	9時～12時 みらさか福祉センター
8月21日(日)	10時30分～16時 三次市福祉保健センター
8月23日(火)	10時～15時 吉舎支所
8月25日(木)	10時～11時30分 君田保健センター
9月9日(金)	9時～12時 甲奴老人福祉センター
9月13日(火)	10時～15時 吉舎支所
	10時～15時 みわ保健センター

※日程は変更される場合がありますので、ご利用の際は、お問い合わせください。

問い合わせ先

総務省中国四国管区行政評価局

☎(082)228-6173 FAX(082)228-4955

統合失調症の方の 家族学習会

統合失調症の方のご家族を対象に、病気や対応の仕方などを学習します。日ごろの悩みや思いをお互いに語り合ってみませんか。

と き 9月7日(水)

13時30分～15時30分

内 容 三次病院デイケアあすなろ・グループホームやまびこ(三次市栗屋町1731)の見学

※13時30分までに三次市福祉保健センター2階 活動交流室にお集まりください。

対 象 統合失調症の方のご家族のみ

申込方法 8月31日(水)までに電話でお申し込みください。

障害者相談会開催のお知らせ

障害者(身体・知的・精神)の生活や就労、家族の悩みなどの相談に障害者支援センター相談員などが応じます。お気軽にご相談ください。

障害者巡回相談	と き	と ころ
相 談 員 三次市障害者支援センター相談員 (ほか)	9月5日(月)	作木支所
	9月6日(火)	吉舎保健福祉センター
	9月8日(木)	みわ保健センター
	9月9日(金)	布野保健センター
	9月12日(月)	君田保健センター
相談時間 10時～12時	9月13日(火)	甲奴老人福祉センター
	9月15日(木)	みらさか福祉センター

「きこえ」に困っている人のための相談会	と き	と ころ
相 談 員 伊達元一郎(聴覚障害者) 相談時間 9時～12時 ※要約筆記あり	9月10日(土)	三次市福祉保健センター1階相談室

ピア・カウンセリング	と き	と ころ
統合失調症・うつ病・脊髄損傷・視覚障害・聴覚障害・歩行障害・脳血管障害の方々がカウンセリングに応じます。 カウンセリング時間:13時30分～15時30分※要予約(3日前まで)	9月3日(土)	三次市福祉保健センター2階活動交流室
	9月17日(土)	

知的障害者の相談会	と き	と ころ
相 談 員 新元史子(知的障害者相談員) 相談時間 10時～12時 ※要予約 連絡先 ☎090-2297-4546(新元)	9月17日(土)	三次市福祉保健センター

申し込み・問い合わせ先 三次市障害者支援センター

☎(0824)65-1131 ☎(0824)65-1132 ✉support@p1.pionet.ne.jp

福祉タクシー助成券の 申請はお済みですか?

平成23年度の福祉タクシー乗車券・福祉ガソリン給油券の交付を行っています。10月1日以降の申請からは、年間交付枚数が2分の1になりますので、今年度まだ申請されていない方で利用を希望される方は、早めに申請してください。

対象者

- ・身体障害者手帳 1級、2級、3級の一部(体幹、下肢、視覚障害、じん臓機能障害)
- ・療育手帳 A、A、B
- ・精神障害者保健福祉手帳 1級、2級

交付内容

- ・1年間で48枚(自動車税・軽自動車税の減免を受けており、障害者本人が運転される場合は24枚)
- ・じん臓機能障害1級及び3級で、人工透析治療を受けている方は96枚

※10月1日以降の申請の場合、交付枚数が2分の1になります。

申請に必要なもの

身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳および印鑑 ※代理申請も可能です。

受付・交付窓口

社会福祉課および各支所総合調整係

問い合わせ先

福祉保健部 社会福祉課

☎(0824)65-12051

☎(0824)6216285

✉fukushi@city.miyoshi.hiroshima.jp

認知症サポーター 養成講座

市では、認知症の人やその家族が、住みなれた地域で暮らし続けることができるよう、認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者となる「認知症サポーター」を養成しています。ぜひ受講してください。

と き・と ころ

8月22日(月) 13時30分～15時
布野保健福祉センター
8月24日(水) 13時30分～15時
(新)十日市コミュニティセンター

受講料 無料

講 師

講師は、認知症に対する正しい知識と具体的な対応方法などを、市民の皆さんに伝えるための研修を受けた人『キャラバン・メイト』です。

申し込み・問い合わせ先

三次市地域包括支援センター

☎(0824)65-11144

☎(0824)65-12299

✉koureisha@city.miyoshi.hiroshima.jp

初級園芸福祉士養成講座

この講座は、園芸福祉の実践活動を地域の中で、円滑に推進するうえで必要と思われる全般的な知識や実践ノウハウを習得し、地域に根付かせ大きな輪に育てていく役割を担える人材を養成することを目的として行います。

※この講座の受講者は、みよし園芸福祉ネットワークの会員となり、市の園芸福祉活動に参加していただきます。

●と き

- ・前期：10月1日（土）・2日（日）
- ・後期：10月29日（土）・30日（日）

※平成24年2月、今回の受講者を対象に「初級園芸福祉士」の認定試験を本市で行います。（別途受験料が必要です。）

●ところ 三次市福祉保健センター

●日 程（全4回）

日 程	講 義 内 容
前 期 10月1日（土） 13:00～17:00	オリエンテーション 園芸福祉とは
10月2日（日） 10:00～17:00	活動を地域の中に普及する コミュニティづくりに生かす（モデルプラン立案）
後 期 10月29日（土） 11:00～17:00	植物をよく知り活用しましょう（モデルガーデン実習）
10月30日（日） 9:30～17:00	誰もが楽しめるプログラム（ペットボトル実習） 修了式

●対象者（募集定員 50名）

市内に在住している人または勤務している人
※応募者多数の場合は、選考により受講者を決定します。
※市内在住・在勤以外の方も、若干の申し込みを受け付けます。
その場合の受講料（36,600円）は全額自己負担となります。
詳しくはお問い合わせください。

●申込締切 8月31日（水）

●受講料（自己負担分） 5,000円（受講決定後に口座振込）
※受講料36,600円のうち、31,600円を市が助成

●主 催 三次市、三次市障害者支援センター

●共 催 NPO 法人日本園芸福祉普及協会

●園芸福祉活動とは？

『花や野菜を育ててみんなで幸せになろう』一言でいえば、これが園芸福祉の活動です。この活動は代替療養の分野から環境保全や地域・まちづくり、さらに情操教育や高齢者福祉まで幅広く展開されています。これらの実践活動のコーディネーター役になるのが、NPO 法人 日本園芸福祉普及協会が認定する「初級園芸福祉士」です。全国で約4,000名が活躍しており、昨年度三次市では50名が受講しています。

申し込み・問い合わせ先 三次市障害者支援センター

☎(0824) 65-1131 FAX(0824) 65-1132 ✉support@p1.pionet.ne.jp

備北圏域障害者就業支援シンポジウム

働くよろこび見つけられるまち

～障害者就業支援ネットワーク構築を足がかりにして～

昨年4月、雇用と福祉の連携事業として備北圏域にも障害者就業・生活支援センターが設置されました。障害者が仕事を続けていくためには、地域の理解と就労支援ネットワークによる多様な働き方を創り出していく取り組みが不可欠です。

このシンポジウムでは、障害者もふつうに暮らせるまちづくりを実践されている可部（広島市安佐北区）の取り組みに学びながら、備北圏域においても障害者雇用が進み、誰もが「働くよろこびを見つけられるまち」を展望できるよう、皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

●と き 9月16日（金） 13時～17時

●ところ 三次市福祉保健センター

4階ふれあいホール

●主 催 備北圏域障害者総合就業・生活支援センター

●共 催 三次市障害者支援センター

●後 援 三次市、庄原市

●プログラム

・公開講座

【演題】「福祉はまちづくり

～障害者が暮らし働ける地域をめざして～」

【講師】NPO 法人ウイング理事（広島国際学院大学教授）

佐々木哲二郎さん

・パネルディスカッション

申し込み・問い合わせ先

一般社団法人 備北地域生活支援協会 備北圏域障害者総合就業・生活支援センター（松本）

〒728-0013 三次市十日市東3丁目14番25号 三次市生涯学習センター内

☎(0824) 63-1896 FAX(0824) 63-1897

「消費生活講演会2011」を開催します

市民の皆さんとともに消費生活の安全について考えることを目的に、報道の視点から見た消費者問題について、テレビ報道解説者の辛坊治郎さんをお迎えして講演会を開催します。

●とき 9月3日(土)

13時受付 13時30分開会

●ところ みよしまちづくりセンター ペペラホール

●演題 「報道現場から」
「情報の正しい判断」

●講師 辛坊治郎さん



(テレビ出演等で幅広く活躍中)

※参加費は無料です。

※手話通訳・要約筆記があります。

問い合わせ先

総合窓口センター市民生活課

総合相談係

☎(0824)6216222

FAX(0824)6312809

✉shimin@city.miyoshi.hiroshima.jp

ご存知ですか?
交通遺児等(育成資金)
貸付・介護料支給

●交通遺児等(育成資金) 貸付

自動車事故によって死亡または重度後遺障害者になられた方のお子さん(0才から中学校卒業まで)に対して、育成資金が無利子で貸し付けられます。

●介護料の支給

自動車事故によって、重度後遺障害者になられた方で、一定の要件に該当し、介護を必要とする方に対して、介護料が支給されます。詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ先

独立行政法人 自動車事故

対策機構広島主管支所

☎(082)29712255

FAX(082)29712251

旧軍人・軍属、遺族などの
援護相談会

広島県では、旧軍人・軍属、遺族などの援護相談会を開催します。受給資格、請求手続きなどについて相談のある方は、気軽にお越しください。

これらは、DVです

- ◆殴られる
- ◆無断でメールをチェックされる
- ◆無視される
- ◆生活費を渡されない
- ◆脅される
- ◆監視される

悩まないで あきらめないで 勇気をだして

(秘密は厳守します)

相談・問い合わせ先

地域振興部地域振興課ひとづくり係

☎・FAX (0824) 64-2832

問い合わせ先

広島県健康福祉局社会援護課

☎(082)51313036

●とき

9月30日(金) 10時~15時

●ところ

広島県三次庁舎第3庁舎

1階101会議室

☎(0824)6315181

●相談内容

恩給関係、遺族援護関係、戦傷病者援護関係および引揚援護関係 ※広島県庁社会援護課(本館5階)では、月曜から金曜(休日・祝日を除く)まで、毎日相談を受けています。

広告

家具インテリアの
小田億ファインズ主催

家具キズ物市

鬼力あるキズもの5,218点 もりだくさん!!

日 8/20(土)・21(日)

時 AM10:00~PM6:00

無料 475台
駐車場

場 県立みよし公園

所 体育館(カルチャーセンター)

「三次キズ物市」についてのお問合せ先:小田億ファインズ横川本店 ☎082-233-3111 〒733-0011 広島市西区横川町1-4-34

強引な勧誘で壁の塗装工事

■相談事例

訪問してきた業者に壁の塗装工事を勧められ話を聞いていた。すると他の作業員が勝手に壁に水をかけて壁に塗料を塗り始めた。塗装工事も済んで作業員も怖かったので、お金を払ってしまっただが、工事がずさんなのでクーリング・オフしたい。



《アドバイス》

- ・ 必要ない工事はきっぱり断りましょう。
- ・ 勧誘されてもその場ですぐに契約せず、工事の内容や費用をよく確認した上で、家族などに相談し、十分に検討することが必要です。
- ・ 訪問販売で契約した場合、法律で定められた契約書面を受け取ってから8日以内であれば、たとえ工事が終わっていてもクーリング・オフが可能です。

＜心配なときは、消費生活相談窓口＞

市では、消費相談に関する相談窓口を設置しています。トラブルが発生したときや、心配なときはご相談ください。

消費生活相談コーナー

相談日時

毎週 月・火・木・金
曜日の9時から16時

※市では、悪質商法の被害にあわないための消費者出前講座を行っています。地域や団体でお気軽にご利用ください。

●問い合わせ先

総合窓口センター

市民生活課総合相談係

☎(0824) 621-6222

☎(0824) 631-2809

✉shimin@city.miyoshi.hiroshima.jp

シリーズ Vol.6

市民ホール建設に向けて

基本計画を策定しました

基本計画策定検討委員会では、市民ワークショップで出された意見や要望をもとに、基本計画の取りまとめを行い、7月末に市長へ基本計画(案)が提出されました。市では、この案をもとに基本計画を策定しましたので、その概要を紹介いたします。

この基本計画をもとにプロポーザル方式により設計者を選定することとしています。

(仮称)三次市民ホール建設基本計画の概要

■基本的性格

三次市のメインホールに	○他の施設との棲み分け、三次市の中心的なホールとして位置づける。 ○客席数は1,000席規模、延床面積を6,000㎡以内とする。
多目的な利用に対応できるホールに	○市民が広く文化に触れる機会を得られるよう、幅広い演目・用途への対応が可能とする。 ○特色を持ちながらも多目的な利用に対応できる機能を持ったホールとする。
舞台芸術の鑑賞から、日常的な市民の創造・交流の場に	○市内最大規模の施設として大型の鑑賞事業を実施する。 ○市民の文化芸術活動に寄与できるような体験事業や育成事業を行う。 ○市民祭などの施設全体を活用した事業も実施する。 ○ホール以外のスペースは市民の日常的な創造・交流の場として計画する。
環境にやさしいホールに	○立地を踏まえ、自然エネルギーの利用による省エネや電力補助を行い、周辺景観のみならず都市環境にも配慮した施設とする。 ○新しいまちづくりに寄与しながらも、自然を身近に感じられる施設とする。

■施設構成

ホール部門	○客席数1,000席規模 ○座り心地の良い、ゆとりをもたせた客席 ○車椅子席、親子室を設置 ○女性トイレの数は基準の1.5〜2倍程度 ○舞台開口8間(14.5m)程度 ○大楽屋は最大人数70人程度 ○駐車場は300台程度を確保
創造支援部門	○日常的な練習や小規模の発表が可能なリハーサル室 ○創作活動を支援する大小スタジオ、練習室、多目的室、カフェの設置

問い合わせ先

地域振興部企画調整課企画調整係

☎(0824) 621-6115 ☎(0824) 621-6137

✉kikaku@city.miyoshi.hiroshima.jp



図書館へ行こう！

9月

※日程が変更になる場合があります。

行 事 名	日 時	対 象
三次市立図書館 ☎(0824)62-2639 FAX(0824)63-2861 ※場所はいずれも2階(畳の部屋)です。		
このほんだいすきぷーさんの会	9月3日(土) 10:30～	幼児から
ぐるんぱ	9月14日(水) 10:30～	乳幼児から
たんぼぼ	9月17日(土) 14:00～	幼児から
トトロのよみきかせ	9月24日(土) 15:00～	幼児から
君田図書館 ☎・FAX(0824)53-7050		
ばんびのお話し広場	9月24日(土) 13:30～	幼児から
布野図書館 ☎(0824)54-2111 FAX(0824)54-2429		
絵本の会「空色のたね」	9月8日(木) 10:00～	乳幼児から
絵本の会「空色のたね」	9月17日(土) 10:30～	幼児から
作木図書館 ☎(0824)55-2115 FAX(0824)55-7010		
絵本の会「どんぐり」	9月20日(火) 15:30～	幼児から
吉舎図書館 ☎・FAX(0824)43-4513		
おはなし広場	9月14日(水) 10:30～	幼児から
三良坂図書館 ☎・FAX(0824)44-4506		
おはなし会	9月20日(火) 10:30～	幼児から
三和図書館 ☎(0824)52-3739 FAX(0824)52-3740		
読書会	9月2日(金) 13:30～	一般
絵本の広場	9月17日(土) 14:00～	幼児から
おひざにだっこのおはなしタイム	9月28日(水) 10:30～	乳幼児から
甲奴図書館 ☎(0847)67-3532 FAX(0847)67-3538		
「へびくんのおさんぽ」のお話し会	9月17日(土) 14:00～	幼児から

図書館 ニュース

三次市立 図書館

●三次市科学賞受賞作品展示中！

三次市立図書館では、昨年度の三次市科学賞の受賞作品を展示しています。夏休みの宿題で「何をしらべようかな?」「どうまとめたらいいの?」と迷った時、ぜひ参考にしてください。参考になる本も一緒に展示してあります！
※三良坂図書館、三和図書館および甲奴図書館は、特選作品のみ展示



新着情報

腰痛は「たった1つの動き」で治る！

著 / 吉田始史
出版社 / 講談社



人類は、直立二足歩行により、脳が飛躍的に発達、手も自由に使えるようになり、高度な思考言語を得ました。その一方で、腰痛は直立二足歩行がもたらした人間特有の悩みとなり、日本人の4人に1人は腰痛を抱えているといわれます。

著者は、腰痛は「仙骨(センコツ)が救う!」骨盤の中心にあるこの「仙骨」を正しい位置にするだけで痛みが消える、と、いつてイラスト入りで詳しく解説しています。

1日、わずかな時間の運動を続けるだけで、腰痛から解放されるなら、ぜひ手にとつて実践してみたいですね。

おとうさんの手

文 / まはら三桃
絵 / 長谷川義史
出版社 / 講談社



「目をこらしてみて下さい。まっくらでしよう。でもなにかきこえてきませんか?」目をあけているときよりもはつきりかんじませんか?それがあなたのところにひるがると、見えてくるものがあるかもしれませんね」

(カバー解説より)

著者は、目の見えないおとうさんと、娘の心のつながりを描いています。おとうさんは針治療をしている医院にやってくるお客さんを、にこいであげています。耳をすませてください、いろいろなことがよくわかることを教えてくれます。さあ、これからの季節、目をとじて自然のおいをおとうさんの手にならって!

希望の調べ in みよし

～東日本大震災チャリティーコンサート～

東日本大震災の一日も早い復興を願って、気持ちを、思いを一つにチャリティーコンサートを開催します。

と き **8月29日(月)** 開場18時30分 開演19時

ところ **(新)十日市コミュニティセンター**

入場料 1,000円

主 催 三次音楽家協会・みよし児童合唱団

チケット販売所

サングリーン、CCプラザ、(新)十日市コミュニティセンター、三次音楽家協会

出演者

みよし児童合唱団、山本真之^{やまもとまこと}(オーボエ)、東谷聖悟^{ひがしにしやうご}(クラリネット)、山本京子^{やまもときょうこ}(サクソフーン)、淀川萌^{よどかわもえ}(ソプラノ)、則貞敏夫^{のりさだとしお}(テノール)、中所優子^{なかぞゆうこ}・久保田園子^{くぼたそのこ}・木津田真紀^{まき}・淀川亜沙^{よどかわあさ}(ピアノ)

演奏曲目

Dona Nobis Pacem、ハバネラ(ラヴェル)、Time To Say Goodbye(サルトーリ)、オペレッタ「メリーウィドウ」ヴィリアの歌(レハール)、美しい五月(シューマン)

その他

※このコンサートの収益金は日本赤十字社を通じて東日本大震災の復興支援に役立てられます。

問い合わせ先 三次音楽家協会

☎・FAX (0824) 62-6338 ✉miyoshi-m-a@excite.co.jp



ぶらり
三次
散策



第38回 三良坂夏祭り 盆踊りの夕べ

帰省客と地域住民の交流の場をつくとともに、古くから踊り継がれている「三良坂盆踊り」を継承するためのイベントです。納涼歌謡ショーやお楽しみ抽選会、灯ろうの点灯なども行われます。



と き **8月15日(月)** 19時～22時

ところ **三次市役所三良坂支所前駐車場**

問い合わせ先

三良坂夏祭り盆踊りの夕べ実行委員会
(三次広域商工会内) ☎(0824) 44-3141

第24回 吉舎ふれあい祭り

大小5,000個もの灯ろうが、夜の馬洗川河畔を彩ります。灯ろうコンテストやステージショー、抽選会、盆踊りなどのほか、フィナーレでは約2,800発の花火が打ち上げられます。



と き **8月15日(月)** 18時～
(花火の打ち上げは、20時40分頃を予定)

ところ **吉舎町親水公園(馬洗川)**
三次市役所吉舎支所前

問い合わせ先

吉舎ふれあい祭り実行委員会
(吉舎生涯学習センター内) ☎(0824) 43-7272

平成 23 年度 三次市スポーツ・文化振興事業
三次公演第2弾！空飛ぶ笛2
 ～バロックから心和む日本歌曲まで～

およそ 300 年前の楽器リコーダー。プロ奏者によってまるで飛んでいるかのように軽快に響きわたります。出演は江崎浩二さん、丸山朋子さんほかです。

と き **8月19日(金)** 開演18時30分(開場18時)
 ところ **(新)十日市コミュニティセンター**
 入場料 前売り 一般 2,000円(当日2,500円)
 高校生以下 1,000円
 (チケット取り扱い：サングリーン、CCプラザほか)

問い合わせ先 Gli usignoli(リウスィニョーリ)
 ☎090-7597-4365 ✉to-ko@mbk.ocn.ne.jp

三次市消防音楽隊
プロムナードコンサート

三次市消防音楽隊主催の防火広報活動として、プロムナードコンサートを行います。

と き **8月21日(日)** 開場13時30分(開演14時)
 ところ **君田小学校体育館**
 ※駐車場は君田小学校グラウンドをご利用ください。
 ※お子様連れのご来場も可能です。

問い合わせ先 三次市消防団事務局
 ☎・FAX(0824) 63-1192

笑って元気に
「話芸・みよし劇場」

と き **8月21日(日)**
午前の部 開場 9 時30分 開演10時
午後の部 開場13時30分 開演14時
 ところ **午前の部 みわ文化センター**
 (みわ*ふるさと元気まつり会場)
午後の部 三次市文化会館大ホール
 入場料 500円

問い合わせ先 三次市文化会館
 ☎(0824) 63-6335 FAX(0824) 63-6337

第32回 みわ*ふるさと
元気まつり

テーマ「がんばろう日本、三和から笑顔と元気」

三和町内4つの地域の住民が自ら参加する三和の夏の一大イベントです。節目を祝う会、演芸などのステージ発表や美味しいものがいっぱい、のバザーなど内容盛りだくさんです。



と き **8月21日(日)** 10時～
 ところ **みわ文化センター**

問い合わせ先
 みわ*ふるさと元気まつり実行委員会
 (事務局：三和町自治連合会) ☎(0824) 52-7086

2011 三次物怪まつり

初日は「稲生物怪絵巻」の最後で山本五郎左衛門が多く物の怪を引き連れて雲のかなたに去っていった様子を再現し、夜の三次町石畳を妖怪になりきって百鬼夜行(散歩)します。2日目は稲生平太郎がさわった比熊山の神籠石まで登山します。



仮装妖怪百鬼夜行 と き 8月27日(土) 18時～21時 ところ 三次本通り周辺 (住吉神社～太歳神社) ※受付：照林坊 参加費 500円※お土産付き	平太郎体感登山 と き 8月28日(日) 8時～10時 ところ 比熊山 ※受付：鳳源寺境内前 参加費 無料
---	---

※いずれも、8月23日(火)までにお申し込みください。

問い合わせ先 物怪プロジェクト三次
 (事務局：みよし本通り MORITOU)
 ☎(0824) 62-2249
 FAX(0824) 62-2182 ✉info@m--m.jp
 http://www.m--m.jp/contents.htm

第63回 広島県 美術展巡回展

1,285点の応募作品の中から選ばれた大賞・優秀賞・奨励賞と三次地区の入選作品の計76点を展示いたします。



と き **9月14日(水)～18日(日)**

開館時間 10時～17時

ところ **美術館あーとあい・きさ**

問い合わせ先 三次市文化会館
☎(0824) 63-6335 FAX(0824) 63-6337

「お母さんの詩」全応募作品展示

と き **～8月31日(水)**

ところ **はらみちを美術館**

「昔のお宝展」

と き **9月5日(月)～10月28日(金)**

ところ **はらみちを美術館**

問い合わせ先
はらみちを美術館(君田温泉森の泉内)
☎(0824) 53-7021 FAX(0824) 53-2119

くらし文化セミナー2011 特別講演 「あなたもわたしもイキイキ人生」

亡夫 ^{おおとり} 鳳 ^{けいすけ} 啓助との闘病や介護についての体験談。初七日から書き始めたエッセイ「鳳 啓助のポテチン闘病記」を発表し話題を呼びました。

と き **9月15日(木) 14時～**

ところ **三次市文化会館 大ホール**

講師 ^{おおとり} 鳳 **ハマ子さん**(故 鳳 啓介 夫人)

参加費 700円

問い合わせ先 三次市文化会館
☎(0824) 63-6335 FAX(0824) 63-6337

第29回 君田近郷 神楽大会

涼やかな秋の宵闇のなか、開放的な野外ステージでの神楽団の共演をお楽しみください。



と き **9月3日(土) 18時30分～**

ところ **君田大柳文化公園サンシャインステージ**
※雨天の場合、君田小学校体育館

問い合わせ先 三次広域商工会青年部君田支部
☎(0824) 53-2039

平成23年度 三次市スポーツ・文化振興事業 広島交響楽団 みよし秋いろコンサート

と き **11月3日(木・祝) 開場14時 開演14時30分**

ところ **三次市文化会館 大ホール**

入場料 一般3,000円(当日券3,500円)

(全席指定) ペア5,000円(当日券5,500円)

高校生以下500円(当日券も500円)

チケット販売所

サングリーン、CCプラザ、三次市文化会館、市役所本館受付、各支所

問い合わせ先 三次市文化会館
☎(0824) 63-6335 FAX(0824) 63-6337

あらせ ^{りゅうぞう} 荒瀬 隆造・ どうばら ^{さとし} 道原 聡 二人展

荒瀬隆造《椅子と柘榴》



道原 聡
《MIYAJIMA》

と き **9月3日(土)～10月2日(日)**

ところ **三良坂平和美術館**

入場料 一般400円、65歳以上の方300円、高校生200円、中学生以下、身体障害者手帳などをお持ちの方および介助者は無料

9月4日(日)11時～ ワークショップ(貼り絵で描くHIROSHIMA)

問い合わせ先 三良坂平和美術館
☎・FAX(0824) 44-3214

平成 23 年度 三次市職員採用資格試験

～看護師配置 7 : 1 をめざして～

市では、地域の基幹病院である市立三次中央病院で、さらに安全・安心な医療を提供するために、平成 25 年度からの看護師配置 7 : 1 (入院患者 7 人に対して看護師 1 人) の実施に向けて、看護師採用を行います。

●採用職種・受験資格・採用予定人員

採用職種	受験資格 (各職種について、すべての条件を満たす人のみ受験可能)	採用予定人員
看護師 または 助産師	①昭和 41 年 4 月 2 日以降に生まれた人で、看護師資格を有する人 (資格取得見込みの人を含む) または昭和 37 年 4 月 2 日以降に生まれた人で、助産師資格を有する人 (資格取得見込みの人を含む) ②交替制勤務が可能な人 ③平成 24 年 4 月 1 日採用可能な人	20 人程度

●受験案内・申込書の請求・入手方法

○直接受け取る場合

総務部総務課職員係 (市役所本館 3 階)、各支所
総合調整係および市民病院部病院企画課 (市立三次
中央病院) で配付します。

○郵送により請求する場合

- ・請求用封筒の表左下に赤字で「受験案内 (看護師・助産師)・申込書請求」と書き、裏に差出人の郵便番号、住所および名前を明記してください。
- ・120 円切手を貼った A4 版の返信用封筒 (あて先、郵便番号を明記したもの) を同封して請求してください。

※市ホームページからもダウンロードできます。

●試験日程

試験区分	試験日	試験種目
第 1 次試験	10 月 2 日 (日)	適性検査・作文
第 2 次試験	10 月中旬 (予定)	面接

※第 2 次試験以後の詳細な日程などは、合格者にのみ各合格通知の際に連絡します。

●申込受付期間

8 月 11 日 (木) ~ 9 月 21 日 (水)

※受付時間 8 時 30 分 ~ 17 時 15 分 (土・日・祝日を除く)

※郵送の場合は最終日必着

●採用予定日

平成 24 年 4 月 1 日以降随時

請求・提出・問い合わせ先 総務部総務課職員係 〒728-8501 三次市十日市中二丁目 8 番 1 号
☎ (0824) 62-6105 ☎ (0824) 62-6137 ✉ soumu@city.miyoshi.hiroshima.jp

「三次市新庁舎建設事業 市民懇話会」委員募集

市では、新庁舎建設に向けた基本構想を協議、検討していただく「三次市新庁舎建設事業市民懇話会」の委員を募集します。新庁舎の建設に関心のある方の積極的なご応募をお願いします。

●募集人数 若干名

●応募資格

- ・市内に住所を有する、または勤務する方で平成 23 年 8 月 1 日現在で 20 歳以上の方
- ・平日開催の会議に出席できる方
- ・市の設置する他の審議会および委員会などの委員でない方

●応募方法

応募用紙に次の事項を記入して提出してください。

- ① 名前
- ② 住所
- ③ 年齢
- ④ 性別
- ⑤ 職業
- ⑥ 連絡先電話番号
- ⑦ 応募の動機等

●応募用紙

市ホームページからダウンロード、または市役所本館・東館の受付、各支所に備え付けのものを利用してください。

●提出方法

持参、郵送、FAX、メールのいずれか

●応募締切

平成 23 年 8 月 31 日 (水)

平成 23 年度 自衛官採用試験

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日
防衛 大学校 学生	推薦	9 月 5 日 (月) ~ 8 日 (木)	9 月 24 日 (土)、25 日 (日)
	一般	9 月 5 日 (月) ~ 30 日 (金)	1 次: 11 月 5 日 (土)、6 日 (日) 2 次: 12 月 13 日 (火) ~ 17 日 (土) のうち 1 日
防衛医科 大学校学生	1 次: 10 月 29 日 (土)、30 日 (日) 2 次: 12 月 7 日 (水) ~ 9 日 (金) のうち 1 日		
看護学生	1 次: 10 月 22 日 (土) 2 次: 11 月 19 日 (土)、20 日 (日) のうち 1 日		

申し込み・問い合わせ先 自衛隊三次地域事務所 ☎・FAX (0824) 62-0350

●選考

三次市公募委員選考委員会において、性別および年齢などを考慮し選考します。

申し込み・問い合わせ先

総務部総務課行政係

〒728-8501

三次市十日市中二丁目 8 番 1 号

☎ (0824) 6216153

FAX (0824) 6216137

✉ soumu@city.miyoshi.hiroshima.jp

「地産地消の店」募集

「三次市地産地消の店」をご存知ですか？
 「三次市地産地消の店」とは、三次産の農産物などを積極的に食材に使用した料理を提供している飲食店として市が認定したお店です。現在、34店舗を認定しています。



●**応募資格**
 広島県内に店舗を構え、次の4つの基準のうち2つ以上を満たす飲食店です。

- ・年間を通じて三次産の米をおおむね5割以上使用し、そのことを表示していること。
- ・米をのぞく三次産の農産物および加工品（原料の7割以上が三次産の農産物）をおおむね5割以上使用した献立を、年間を通じて1品以上提供し、そのことを表示していること。

- ・食材の仕入れに係る三次産の農産物および加工品の割合が仕入金額のおおむね5割以上を占めていること。
- ・三次産の農産物および加工品を



●認定店のメリット

認定店であることを示す認定証と認定プレートを交付します。あわせて、市の広報紙やホームページおよびケーブルテレビでの紹介など、地産地消を推進する飲食店として、積極的に認定店をPRします。

●応募方法

申請書に必要事項を記入のうえお申し込みください。

※申請書は、市役所および各支所にあります。また、市ホームページからもダウンロードできます。

●応募締切 8月26日(金)

●認定期間 認定日から3年間

申し込み・問い合わせ先

産業部農政課営農推進係

☎(0824)6216164

☎(0824)6410172

✉nousei@city.miyoshi.hiroshima.jp

募集! 「みよし環境大賞」 「マイバッグコンテスト」

環境を守るために市内で活動している団体や個人を表彰する「みよし環境大賞」の候補者（自薦・他薦を問いません）と、「マイバッグコンテスト」の作品を募集します。

「マイバッグ」は、携帯することのできる手作りの買物袋とし、形は問いません。自由な発想で応募してください。

※市販品や応募者以外が作成したものは除きます。

●応募方法

それぞれ指定の応募用紙に必要事項を記入して応募してください。

応募用紙は、環境政策課・各支所にあります。また、市ホームページからもダウンロードできます。

●応募締切 9月16日(金)

※いずれも11月6日(日)開催の「みよし環境フェスタ2011」で表彰します。

問い合わせ先

総合窓口センター環境政策課

☎(0824)6216136

☎(0824)6216397

✉kankyo@city.miyoshi.hiroshima.jp

広告

職場の悩み・トラブル等一人で悩まず相談を!

労働相談室開設

(秘密厳守・相談無料)

毎週水曜日 18:00 ~ 20:00

働く者の相談室広島県北

事務所所在地：三次市南畑敷町 127-14 (JR 八次駅奥)

TEL・FAX (共通): 0824-63-0999 (事務所開設時以外は、携帯電話に転送されます)

Eメール: soudansitu@beach.ocn.ne.jp

広告

お仏壇のお掃除されてますか?



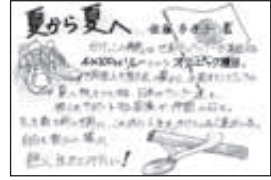
広島別院や出雲大社など全国の寺院で洗浄実績がございます。工法特許「泡洗浄」で仏壇の洗浄から、金箔の剥がれ、漆の傷、金具の錆など仏壇の傷みに応じた修復方法を施し、塗り替え、お彩色まで行っています。すべて20年の長期保証付き。

お仏壇のクリーニング ◎音羽屋

広島市佐伯区藤壺園29-12 ☎082-231-3721

「第3回本のメッセージカード」 コンクール作品募集

●対象
市内在住および通勤・通学している方



●内容
お薦めの本の紹介を、定型はがきの大きさの用紙に、本の題名、文章、イラストなどを組み合わせて1枚のカードに仕上げてください。紙質や画材、技法は自由です。

※著作権を侵害するおそれのあるイラストや文章などは使用しないでください。

●応募締切 9月30日(金)

●応募方法

市内図書館に備え付けの応募用紙に記入し、市内図書館へ持参または三次市立図書館へ郵送ください。

●表彰・展示

読書週間期間中の10月29日(土)に表彰式を行います。
入選作には賞状・賞品を授与するほか、受賞作品は市内図書館で巡回展示します。

問い合わせ先

三次市立図書館
〒728-0013
三次市十日市東三丁目14番1号
☎(0824)62-2639
FAX(0824)63-2861

「三次結婚支援グループ イベント」参加者募集 カヌーに乗って素敵な出会いを!

●とき 8月21日(日)

●ところ 江の川カヌー公園さくぎ

●対象 独身の男女

●定員 男女各25名

●参加費 男女とも3,000円

●応募締切 8月15日(月)

●内容 カヌー体験やバーベキューを楽しみながら交流

●日程

9時 みよしまちづくりセンター集合・受付(三次市十日市西六丁目10番4号)

9時30分 出発

10時30分 カヌー公園着

17時 まちづくりセンター着・解散

※雨天決行。当日は、ぬれてもよい服装でおいでください。カヌー講習のあとの着替えも必要です。

※カヌー用具準備の都合上、体重80kg以上または身長180cm以上の方は、事前にお知らせください。

申し込み・問い合わせ先

三次結婚支援グループ(山口)
※FAXのみで受付
FAX(0824)67-3177
子育て支援部育児支援課
育児支援係
☎(0824)62-6148
FAX(0824)62-6300

広島北部地域職業訓練センター 訓練講座等・案内

申し込み・問い合わせ先
広島北部地域職業訓練センター
☎・FAX(0824)62-8500
info@nhvtc.ac.jp
http://www.nhvtc.ac.jp/index.htm

三次市委託職業訓練講座

就職活動中の市民および市内事業所にお勤めの方を対象とした訓練講座です。
受講料：無料(ただし、テキスト代などの個人負担あり)

講座名	期間	時間	定員(人)	内容	
介護支援専門員受験準備講座	9/3・9/10・9/17	土	9:00~17:00	30	介護支援専門員をめざす人を対象にケアマネジメントに関わる知識を習得する講座
訪問介護員(ホームヘルパー2級)養成講座(土日コース)	9/3~12/20	土・日	9:00~16:00	20	高齢化社会に対応した訪問介護員の養成講座
経理担当者実務講座	9/8・9/9	木・金	9:00~16:00	15	経理業務に必須な簿記知識を習得し、管理・運営能力を身につける講座
中間管理職研修(コミュニケーション能力向上研修)	9/8・9/9	木・金	9:00~16:00	15	基本と演習を中心に体験し、その重要性を習得し、即ビジネスに役立てることをめざした研修

職業訓練センター 一般職業訓練講座

※時間は変更になる場合があります

講座名	期間	時間	定員(人)	受講料(会員)	
				受講料(一般)	
日商簿記3級受験準備講座	9/6~11/17	火・木	18:30~21:00	20	15,000円(テキスト代別) 18,000円(テキスト代別)
監督者訓練第4科(安全作業のやり方)	9/8・9/9	木・金	9:00~16:00	15	15,000円(昼食費込) 18,000円(昼食費込)
課長実践研修	9/15・9/16	木・金	9:00~16:00	15	17,000円(昼食費込) 20,000円(昼食費込)
実践ISO14000S内部監査員養成研修	9/27・9/28	火・水	9:00~17:00	15	17,000円(昼食費込) 20,000円(昼食費込)

委託訓練

講座名	期間	時間	定員(人)	受講料	申込先
パソコンビジネス科	9/14~12/13	13:00~16:35	10	無料	ハローワーク三次 (☎0824-62-8609)

“WE LOVE SPORTS” in MIYOSHI

ノルディックウォーキング講習会開催

ノルディックウォーキングは、ポールを両手に持って歩くので、通常のウォーキングよりも体に大きな負担をかけず、全身の筋肉を使って歩くことができます。

皆さんと一緒に、みよし公園で楽しく歩きましょう！

- と き** 9月25日(日) ※少雨決行
受付：9時15分～9時30分 講習：9時30分～11時30分
- 対 象** どなたでも
- 参加費** 一般：500円／名 ナンポ会員：300円／名
※中学生以下は無料

スポーツの秋!!!



申し込み・問い合わせ先

広島県立みよし公園カルチャーセンター
☎(0824) 66-3366 FAX(0824) 66-3370

9月

主な行事

Schedule

みよし運動公園 (東酒屋町) ☎(0824) 62-1994 FAX(0824) 64-0344	
3日(土)	三次地区高体連陸上記録会(新人戦)
3日(土)・4日(日)・10日(土)・11日(日)	広島オープンジュニア 秋季広島県高等学校野球大会北部地区予選リーグ
4日(日)	広島県高校サッカー選手権1次予選 三次市長旗争奪学童軟式野球大会
10日(土)	三次市小学生陸上記録会 広島少年鑑別所職員ソフトボール大会
11日(日)	広島シニアO-40サッカー大会 広島県北部サッカーリーグ
17日(土)	中国実業団長距離記録会(ナイター)
18日(日)	キッズサッカーフェスティバル 三次地区3種トレセン
19日(月・祝)	広島県北部記録会 備北地区ソフトテニス強化練習会
22日(木)	シルバー人材センター互助会グラウンドゴルフ大会
23日(金・祝)	テニスの日 第53回三次市内オープンソフトテニス大会 三次マスターズサッカー交歓会 オータムカップ北部支部予選
24日(土)・25日(日)	広島県中学生総合体育大会陸上の部 広島県中学生総合体育大会ソフトテニスの部

酒屋体育館 (東酒屋町) ☎(0824) 62-1994 FAX(0824) 64-0344	
16日(金)	酒河小PTAソフトバレーボール大会
25日(日)	工業団地自治会ソフトバレーボール大会

三次市営球場 (西酒屋町) ☎・FAX(0824) 63-1237	
11日(日)・25日(日)	第34回西日本軟式野球大会三次地区予選大会
17日(土)・18日(日)・19日(月・祝)	第9回広島県学童軟式野球大会北部地区予選大会

カーター記念球場 (甲奴町) ☎(0847) 67-2093	
4日(日)	第34回西日本軟式野球大会甲奴地区予選大会

広島県立みよし公園 (四拾貫町) ☎(0824) 66-3366 FAX(0824) 66-3370 http://www.mizuno.co.jp/school/facility/shisetsu_17/	
3日(土)・4日(日)	全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会 広島県予選会(女子)
10日(土)	全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会 広島県予選会(男子) ナンポde健康クラブ
11日(日)	全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会 広島県予選会(男子)
13日(火)	第36回ミズノ杯パークゴルフ大会
15日(木)	松江工業高等専門学校 入試説明会 第31回青空保育園 秋の大運動会
17日(土)	家庭婦人リーグ・バレーボール大会決勝大会 (兼審判研修) エンジョイ!フットサルリーグ2011
18日(日)・19日(月・祝)	三次ピオーネカップ第9回6人制 女子バレーボール大会(1日目)(2日目)
20日(火)	PGともえ会月例会
22日(木)	三次市パークゴルフ協会月例会
24日(土)・25日(日)	第60回広島県中学校総合体育大会卓球の部
25日(日)	県北フットサルリーグ2011 第3回ノルディックウォーキング講習会

お詫びと訂正

「広報みよし」7月号と一緒に配布した冊子「高齢者と障害者のための福祉・保健サービス平成23年度」の「三次市民生委員・児童委員及び主任児童委員一覧」の一部に誤りがありましたので、お詫びして訂正します。

ページ	地区	名前	誤	正
59ページ	君田 (担当地区)	下山 優治	檀田(御所ヶ原、中野原、沓ヶ原)、泉吉田(上組、迫組、中組)	檀田(御所ヶ原、中野原、沓ヶ原)
		日野 正治	茂田、泉吉田(下組、吉尾)	茂田、泉吉田(上組、迫組、中組)
		渡邊 績	西入君	西入君、泉吉田(下組、吉尾)
60ページ	三和	横光 春市	0935-52-2326	0824-52-2326
	甲奴	向井 信幸	0847-67-3007	0847-67-3077

「広報みよし」7月号の35ページ、「7月の納税」の記載に誤りがありましたので、お詫びして訂正します。

誤	後期高齢者医療保険料(普通徴収2期)
正	後期高齢者医療保険料(普通徴収1期)

問い合わせ先 福祉保健部高齢者福祉課高齢者福祉係 ☎(0824) 62-6145 FAX(0824) 62-6285

人口の動き

8月1日現在 ()は対前月比
※外国人登録を含む

人口総数	57,691人 (-21人)
男	27,244人 (+ 2人)
女	30,447人 (-23人)
世帯総数	23,879世帯 (+15世帯)

7月の気象

気象庁(三次地点)
気象統計資料による

降水量	164.5mm
平均気温	25.5℃
最高気温	35.4℃ (16日)
最低気温	17.9℃ (24日)

交通事故多発予報

9月 警戒日 交通事故発生の可能性がもっとも高い日

警戒日	9月19日(月)
北部ブロック警戒日	9月7日(水)
路線別注意日(R54)	9月19日(月)
県下一斉警戒日	9月21日(水)

①交通事故が多発しています。安全運転を心がけましょう。

求人・求職状況

6月分 ハローワーク三次

月間有効求職者数	1,338人
月間有効求人数	1,077人
月間有効求人倍率	0.80倍

求人募集・仕事の相談はハローワークへ！
☎(0824) 62-8609 ☎(0824) 62-1859

8月の納税

納期限は
8月31日(水曜日)です

- ▶市県民税(2期)
- ▶国民健康保険税(2期)
【納付方法について】
財務部収納課収納係 ☎(0824) 62-6127
【課税内容について】
財務部課税課資産税係・市民税係 ☎(0824) 62-6122
- ▶介護保険料(普通徴収3期)
福祉保健部高齢者福祉課介護保険係 ☎(0824) 62-6387
- ▶後期高齢者医療保険料(普通徴収2期)
総合窓口センター保険年金課保険年金係 ☎(0824) 62-6134

納税相談はいつでも気軽に相談ください。

●主な行事

奥田元宋・小由女美術館 [9月14日(水) 休館] ☎(0824) 65-0010 ☎(0824) 65-0012	
～8月21日(日)	みんな大好きアンパンマン やなせたかしの世界展
9月2日(金)～ 10月10日(月・祝)	～それぞれのまなざし～ 大名家伝来人形&絵掛・襦袢展
9月11日(日)・ 12日(月)	開館時間延長日 お月見とロビーコンサートをお楽しみください。
はらみちを美術館 [9月20日(火) 休館] ☎(0824) 53-7021 ☎(0824) 53-2119	
～8月31日(水)	「お母さんの詩」全応募作品展示
9月5日(月)～ 10月28日(金)	昔のお宝展
三良坂平和美術館 [月曜休館・9月19日(月・祝)は開館] ☎・☎(0824) 44-3214	
～8月28日(日)	明日への輝き26回平和展(後期)
9月3日(土)～ 10月2日(日)	荒瀬隆造・道原聡二人展
9月4日(日)	ワークショップ(貼り絵で描くHIROSHIMA)
美術館あーとあい・きさ [月曜休館・9月19日(月・祝)は開館] ☎・☎(0824) 43-2231 [8月30日(火)～9月1日(木)は館内燻蒸のため休館]	
～8月21日(日)	夏休みこども美術展
8月17日(水)	夏休みこども美術館ギャラリートーク
9月14日(水)～ 18日(日)	第63回広島県美術展巡回展
吉舎歴史民俗資料館 [月曜休館・9月19日(月・祝)は開館] ☎・☎(0824) 43-2231 [8月30日(火)～9月1日(木)は館内燻蒸のため休館]	
8月21日(日)	花ほぼろ作り教室
～9月30日(金)	「吉舎町の伝説」挿絵展(前期)
三次市文化会館 [9月21日(水) 休館] ☎(0824) 63-6335 ☎(0824) 63-6337	
8月21日(日)	笑って元気に「話芸・みよし劇場」
8月24日(水)	平成23年度 三次市戦没者追悼式
8月26日(金)	第59回日本PTA全国研究大会ひろしま大会 第4分科会みよし大会
8月27日(土)	くらし文化セミナー 2011 みよし元気塾「メタボで何が悪い！」
9月12日(月)	くらし文化セミナー 2011 この指とまれ! 三次人「三次地方の歴史を『知る』講座」
9月14日(水)	みどりしんきん 地域応援講演会 「日本人を幸せにする経済学」講師：森永卓郎
9月15日(木)	くらし文化セミナー 2011特別講演 「あなたもわたしもイキイキ人生」講師：鳳ハマ子
広島県立歴史民俗資料館(小田幸町) ☎(0824) 66-2881 ☎(0824) 66-3106	
～9月4日(日)	歴史民俗展示「三次の妖怪ものがたり」
9月9日(金)～ 9月25日(日)	「中国山地豊かな自然写真展」
9月16日(金)～ 12月25日(日)	歴史民俗展示「大工道具の歴史」
9月17日(土)	ふどきの丘体験教室「伝統のお菓子をつくろう」

「広報みよし」に 広告を掲載してみませんか

広報紙は原則市内全戸へ配布することとしており、市民の皆さんを中心に大きな宣伝効果が期待できます。企業のイメージアップや商品のPRに、ぜひご利用ください!

詳しくは、総務部秘書広報課へお問い合わせください。

問い合わせ先 総務部秘書広報課
☎(0824) 62-6103 ☎(0824) 62-6223
✉ hisyo@city.miyoshi.hiroshima.jp

広告 **司法書士法人SOLY(ソリー)**

～身近な法律のこと、お気軽にご相談ください～

SOLY設立8周年大相談会開催
日時：8月8日(月)～8月12日(金)
9:00～18:00
場所：本店(広島市中区)※予約不要
「遺言・相続」「借金問題」「成年後見」「登記手続」
他、この機会になんでもご相談ください。
<http://soly.jp> (info@soly.jp)

ピオーネ支店 三次市十日市中2丁目4番6号 本店 広島市中区八丁堀3番8号

フリーダイヤル **0120-08-4864** 担当司法書士 藤原快行・中村麗子
電話相談【無料】



終了まで
あとわずか!!

みんな大好きアンパンマン

やなせたかしの世界展

1969年、絵本に登場したアンパンマンは、大人から「顔をちぎるなんて残酷!こんなもの子どもにあたえられない」と、全く評価されませんでした。しかし作品の根底に流れる「自分を犠牲にしても正義を貫く」「弱いものを助ける」というテーマはじわじわと、全国の子どもたちに受け入れられていきます。そして、現在では、日本のみならず世界の子どもたちに愛されるヒーローになりました。

「アンパンマン」だけではなく、やなせたかしの作品に一貫して流れる「愛」と「正義」を会場でご覧ください。

と き ~ 8月21日(日) **開館時間** 9時30分~ 17時
と ころ 奥田元宋・小由女美術館
観 覧 料 一 般 800円(700円) ペアチケット 1,500円
高・大学生 400円(300円) 中学生以下 無 料

※常設展料金を含む ※()内は20名以上の団体および前売り
※ペアチケットは一般男女のペアが対象 ※3歳以上の幼児を同伴する保護者は1名無料
※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は観覧料無料
※辻村寿三郎人形展との共通割引(200円)あり



「てのひらを太陽に」

©やなせたかし/フレーベル館・TMS・NTV

次回
のご案内

—それぞれのまなざし— 大名家伝来人形 & 絵絣・襷袢(らんる)展

鳥取県米子市の坂口真佐子氏による素鳳コレクションから徳川家など大名家伝来品を含む人形、そして広島市の水野義之氏による寶水堂コレクションから庶民と共に生きた藍染の絵絣・襷袢など染織作品を展示します。日本の伝統工芸技術による精緻で華美な人形と、生活の中で作られ、大切に使われてきた絵絣・襷袢などの布団地や風呂敷。江戸期から昭和にかけて、日本のセレブ&庶民の生き様が生んだ美の世界を感じ取ってください。



《享保雛》江戸時代 山口蓬春旧蔵
米子市立山陰歴史館蔵

と き 9月2日(金)~10月10日(月・祝) ※9月14日(水)休館
※9月11日(日)【待宵月】9月12日(月)【満月・中秋の名月】は午後9時まで開館
と ころ 奥田元宋・小由女美術館
観 覧 料 一般：1,000(900)円、ペアチケット：1,800円、
高校・大学生：500(400)円、中学生以下：無料

※常設展料金を含む ※()内は20名以上の団体および前売り
※ペアチケットは一般男女のペアが対象 ※3歳以上の幼児を同伴する保護者は1名無料
※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は観覧料無料
※辻村寿三郎人形展との共通割引(200円)あり

ボランティアスタッフ募集!

奥田元宋・小由女美術館は、多くのボランティアの皆さんのご協力によって運営されています。

受付・監視グループ、環境美化グループ、ガイドグループ、広報グループ、事務・イベントグループ、呈茶グループ
自分に合った活動でボランティアができます。美術館では、ボランティアでご協力いただける方を募集しています!



携帯電話でも三次市の情報を提供しています。
QRコードをバーコード読み取り機能付携帯電話で読み取ってください。

三次市携帯電話サイト
<http://www.city.miyoshi.hiroshima.jp/i/>

※一部の機種で、コンテンツの内容が正しく表示されない場合があります。
あらかじめご了承ください。

発行/三次市 編集/総務部秘書広報課
〒728-8501 広島県三次市十日市中二丁目8番1号

☎(0824) 62-6103 ☎(0824) 62-6223

✉ hisyo@city.miyoshi.hiroshima.jp

三次市ホームページ <http://www.city.miyoshi.hiroshima.jp/>